

INU/Intimacy

HELLABUNNA FIRE WIRE SERIES
DOGS THE FIFTH VOLUME
ADULT ONLY

HELLABUNNA RELEASES

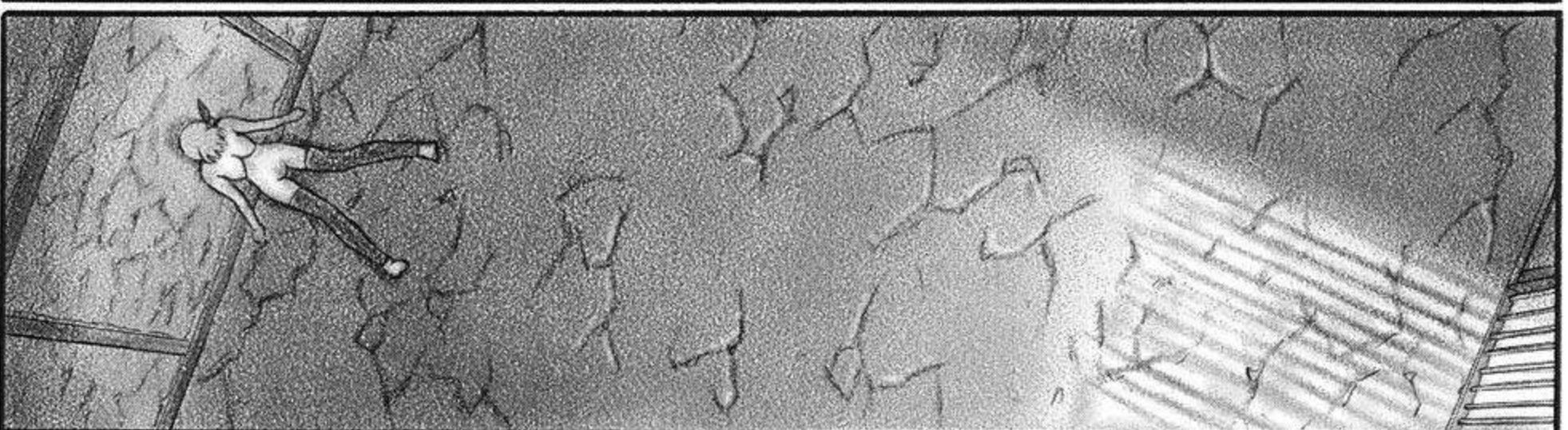
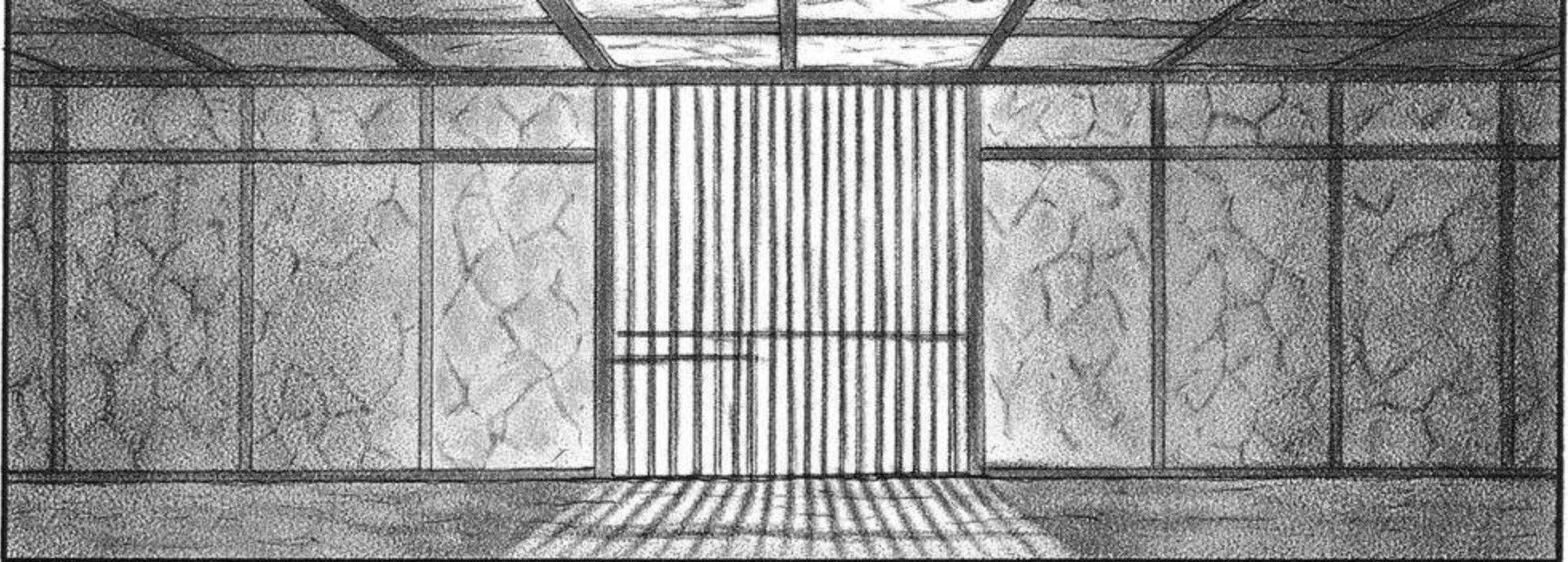
成人间



FIRE WIRE
DOA

Incident Side B . . .

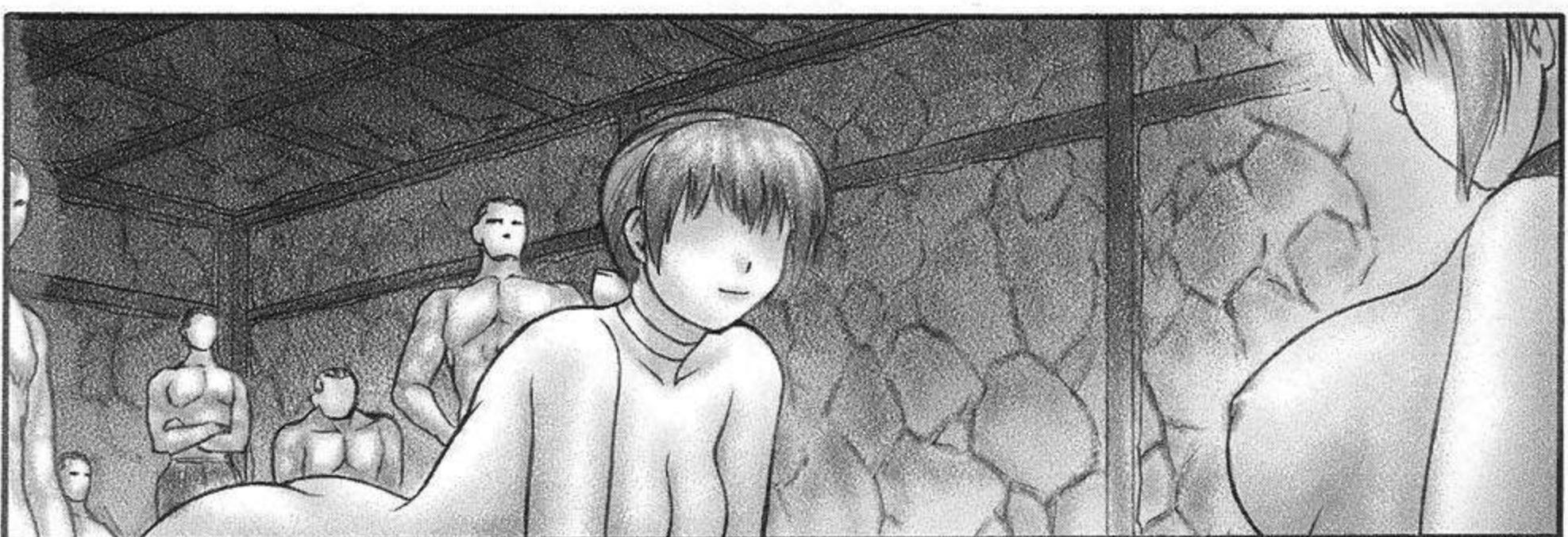
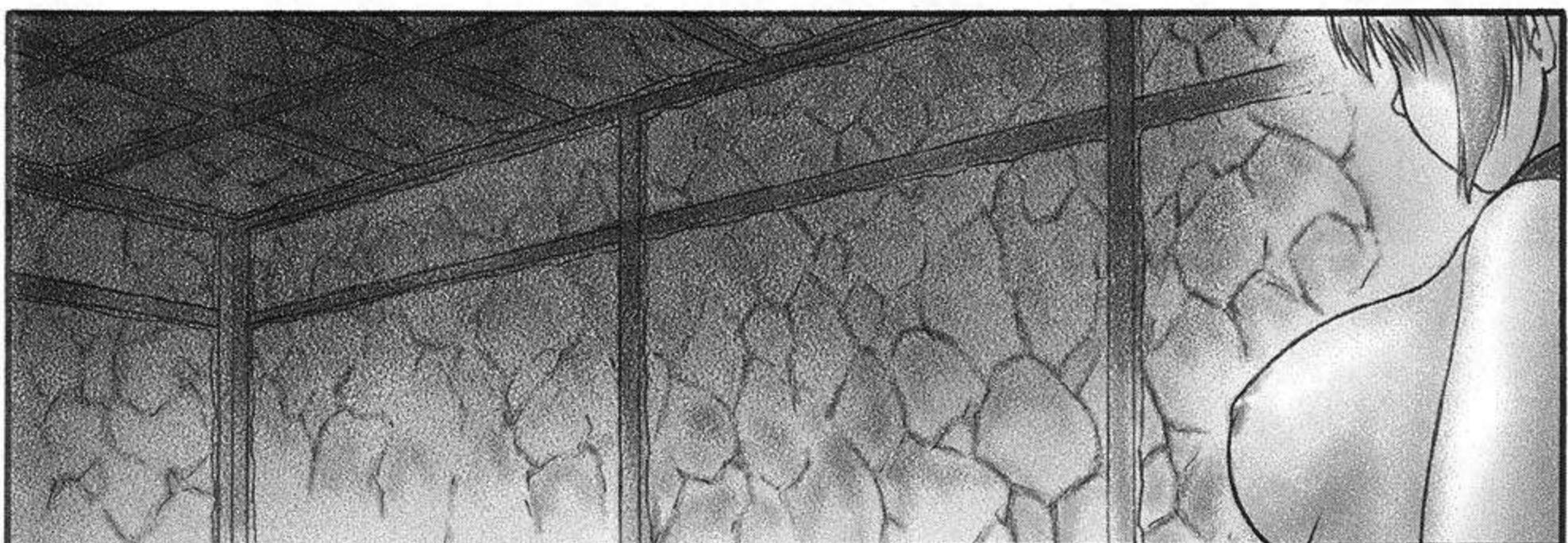
五幕	· · · · ·	
終幕	· · · · ·	
		59 31 5



犬／Incident Side B



おいで
なさい



おいでなさい
あやね



嘘だ



姉さんが 濁液にまみれた私を舐め回す

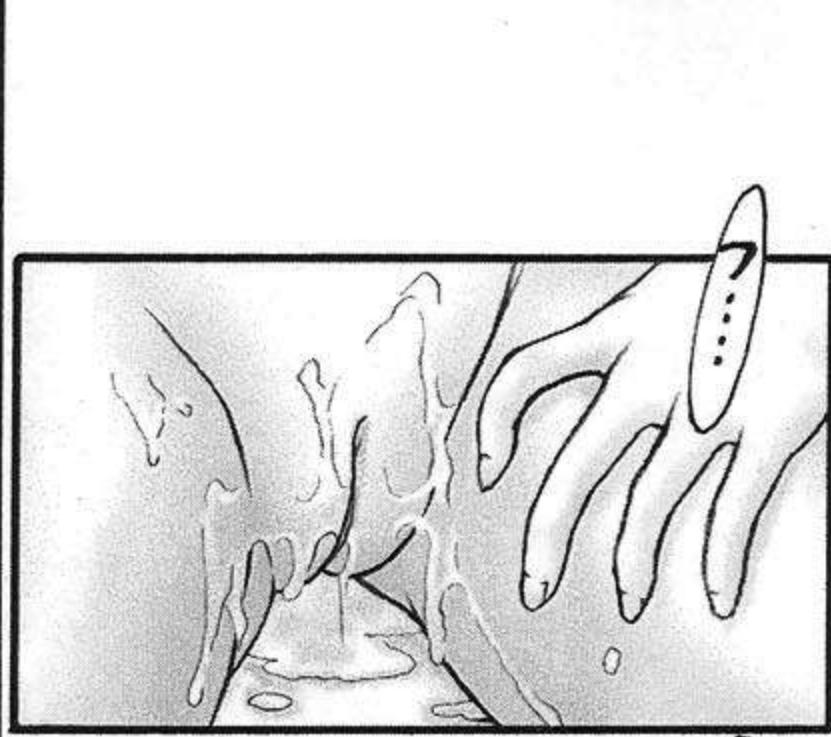
姉々として

犬の様に



こんなのは

嘘だ……



姉さんはそんな顔で笑わない

よく聞こえる
ように…

姉さんはそんな事「わ」ない

もっと
声を出して



目を開けば みんな消えてなくなる
こんなのは 嘘だ



でも 私は それを望んでいる……







12







14





15









たんまり
流し込んで
やるから

心配すんなつて
後でまた姉さんと
遊ばせてやるよ

あつ

待つてらんねえや
こっち使わせて
もううぜ

19

や…
姉さんつ

また姉さんに
舐めてもらひ
なつ















そう そんなのは嘘だ

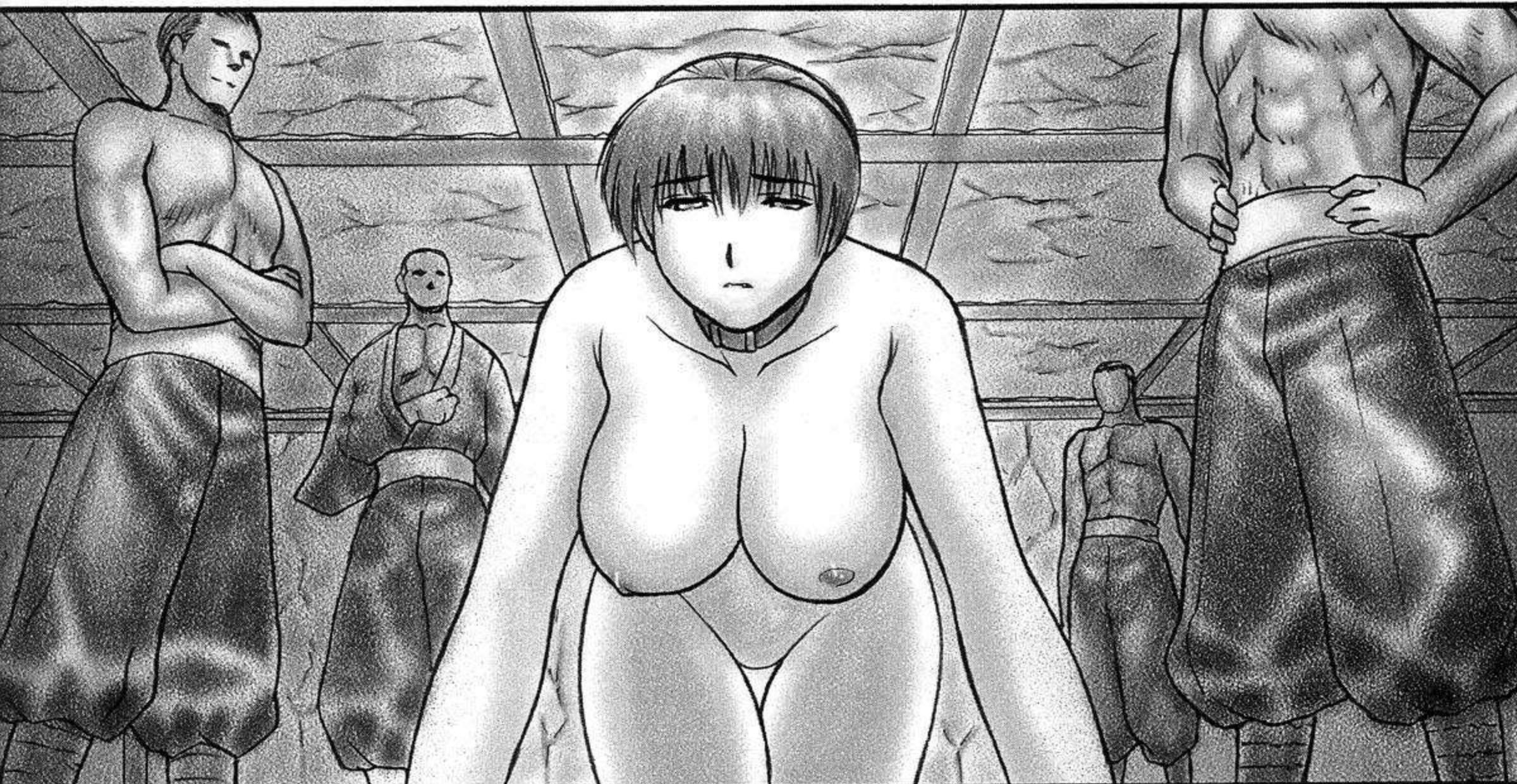


お…あやね
まだいたのか



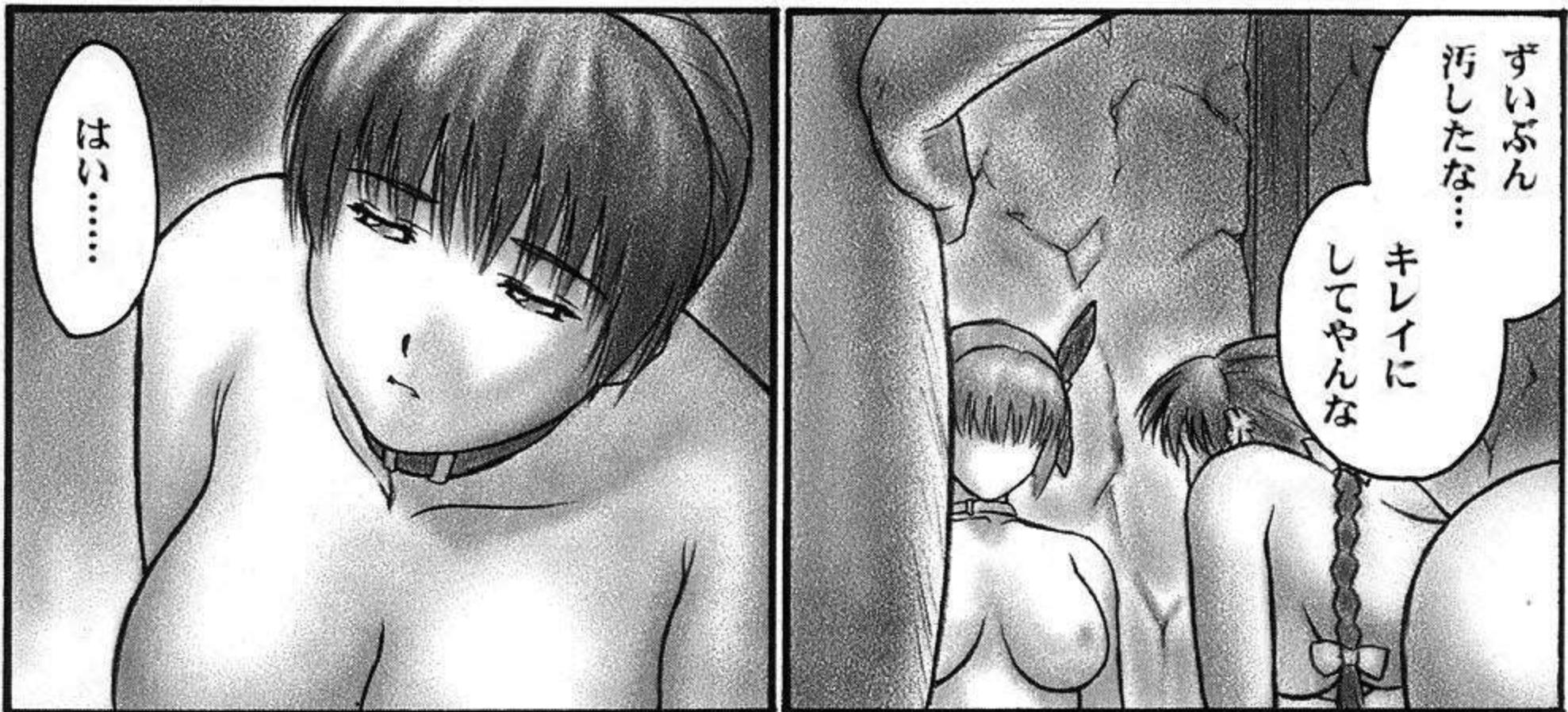


どんなに汚されても 這いつくばっても
姉さんは決して受け入れたりしない

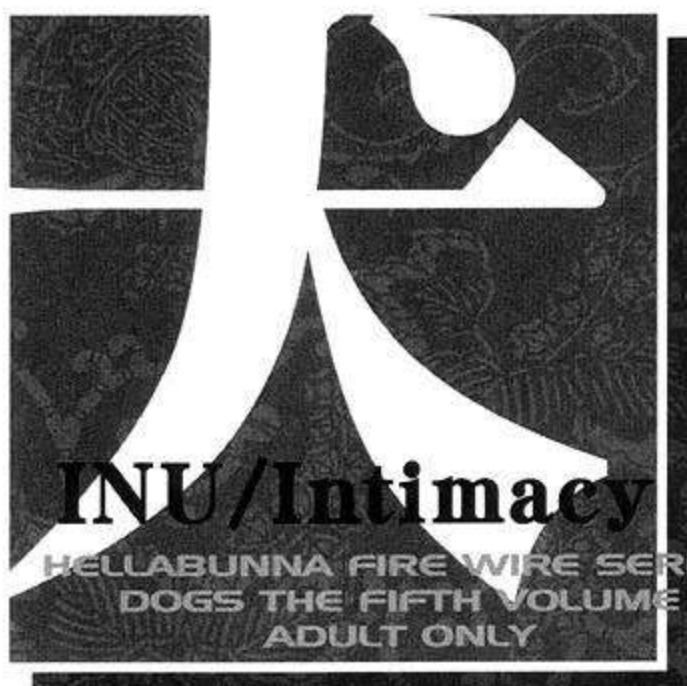
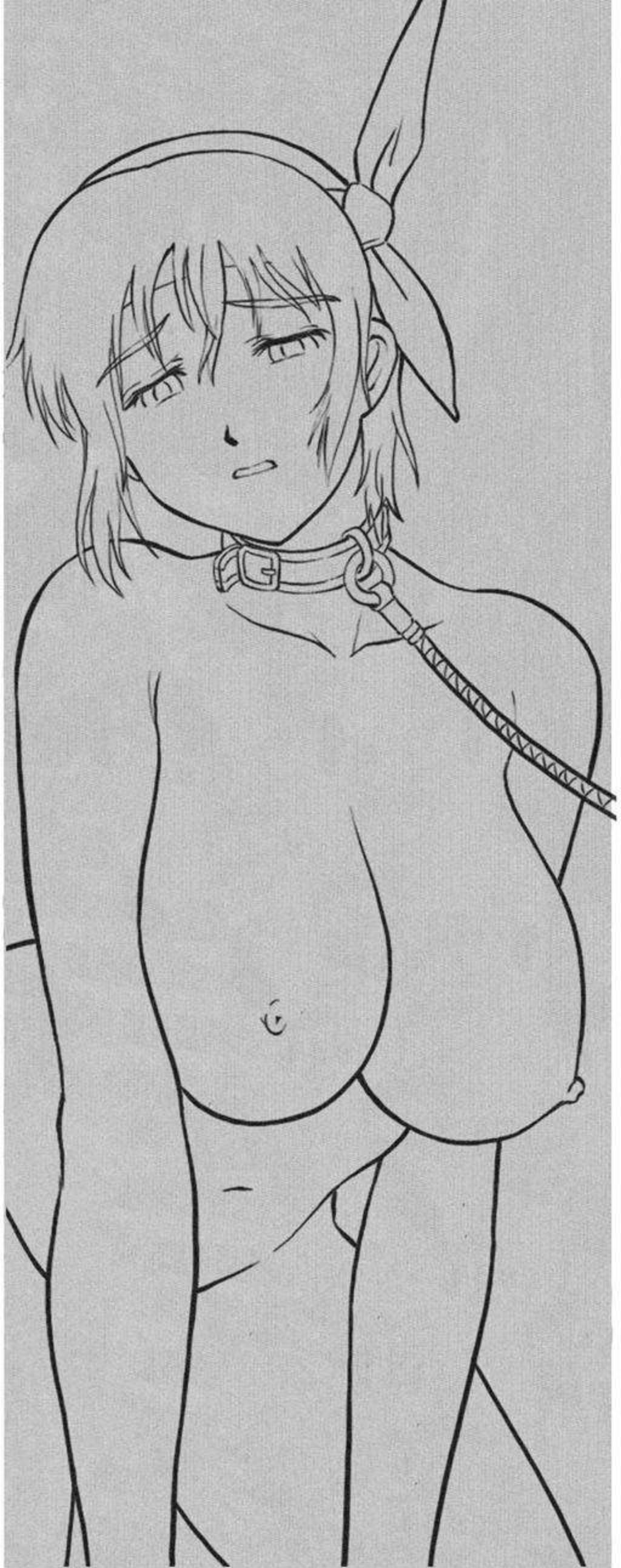


こんな宿命も 私の事も

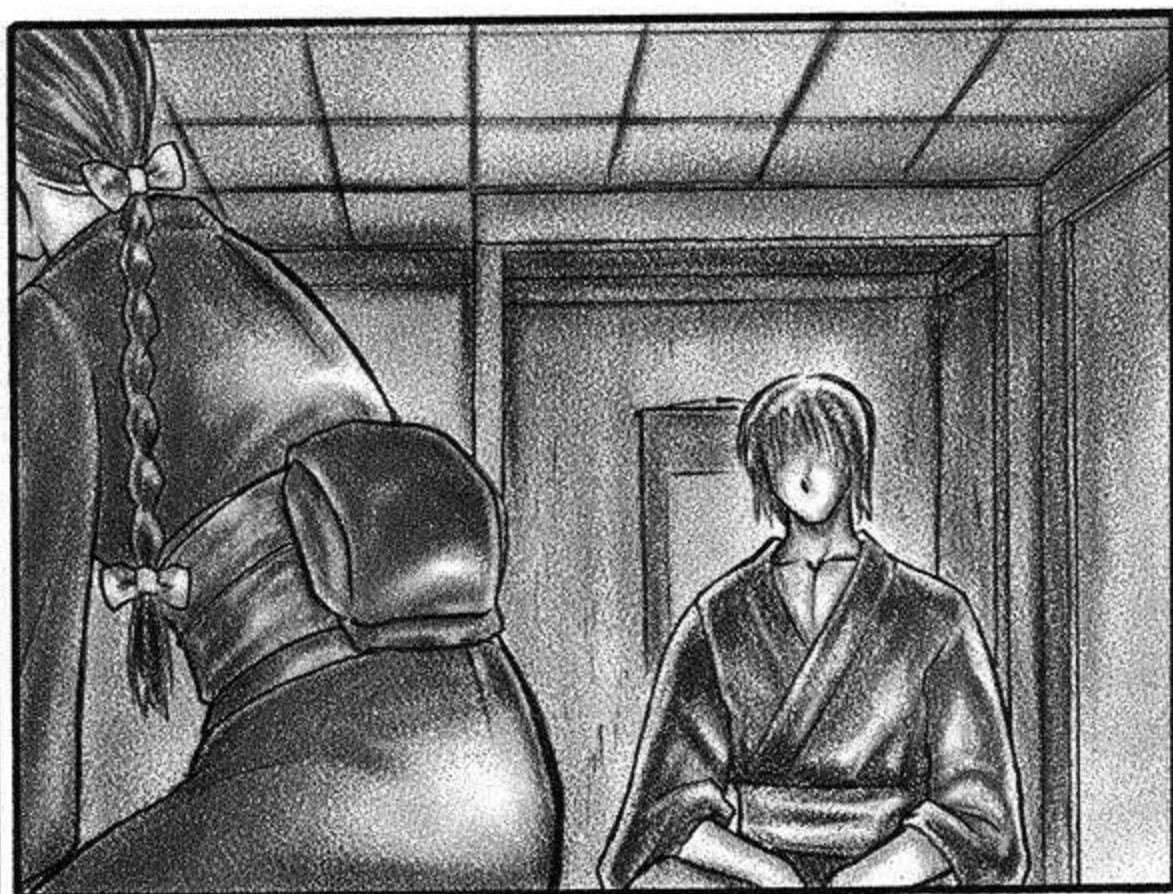
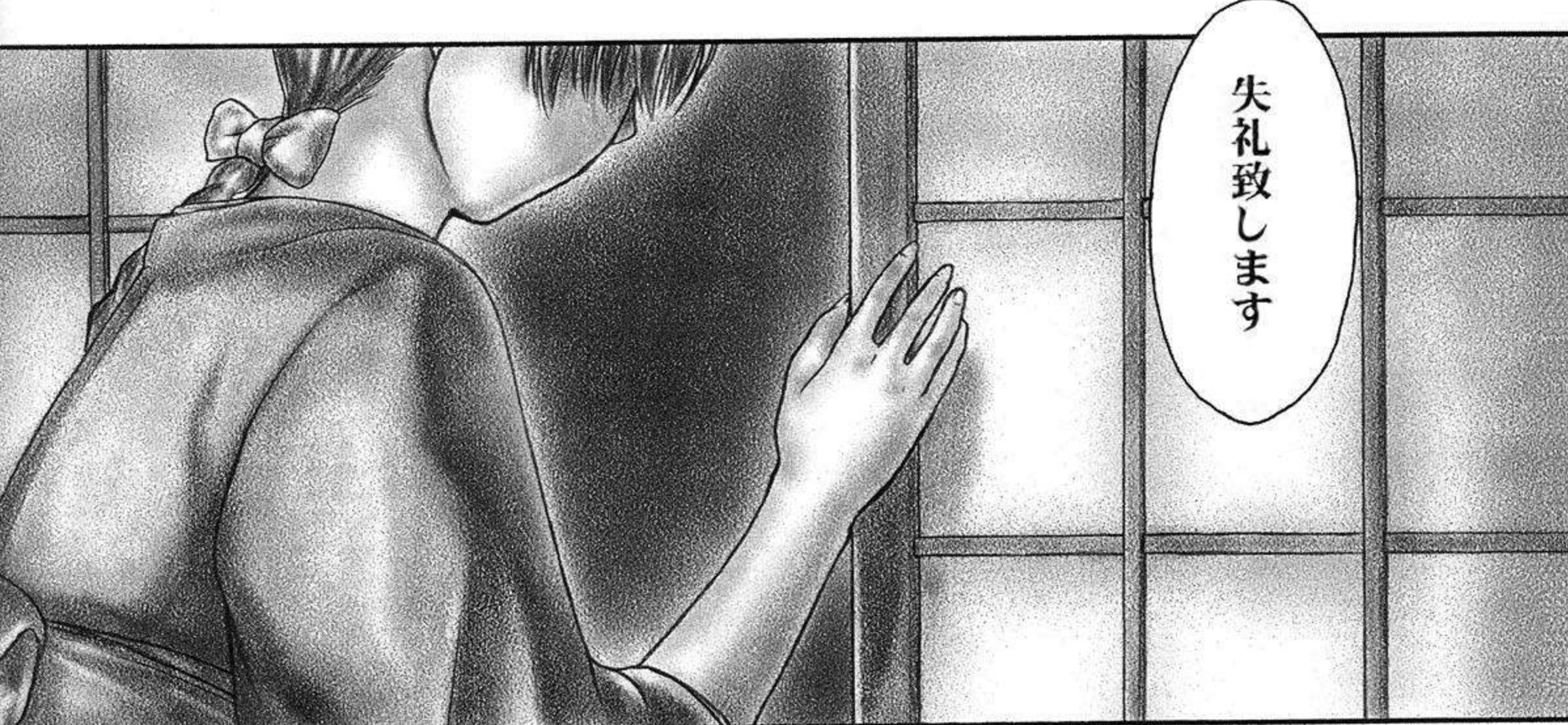
でも 私は
それでよかったです



姉さんが ここにいてくれるなら



HELLABUNNA RELEASES



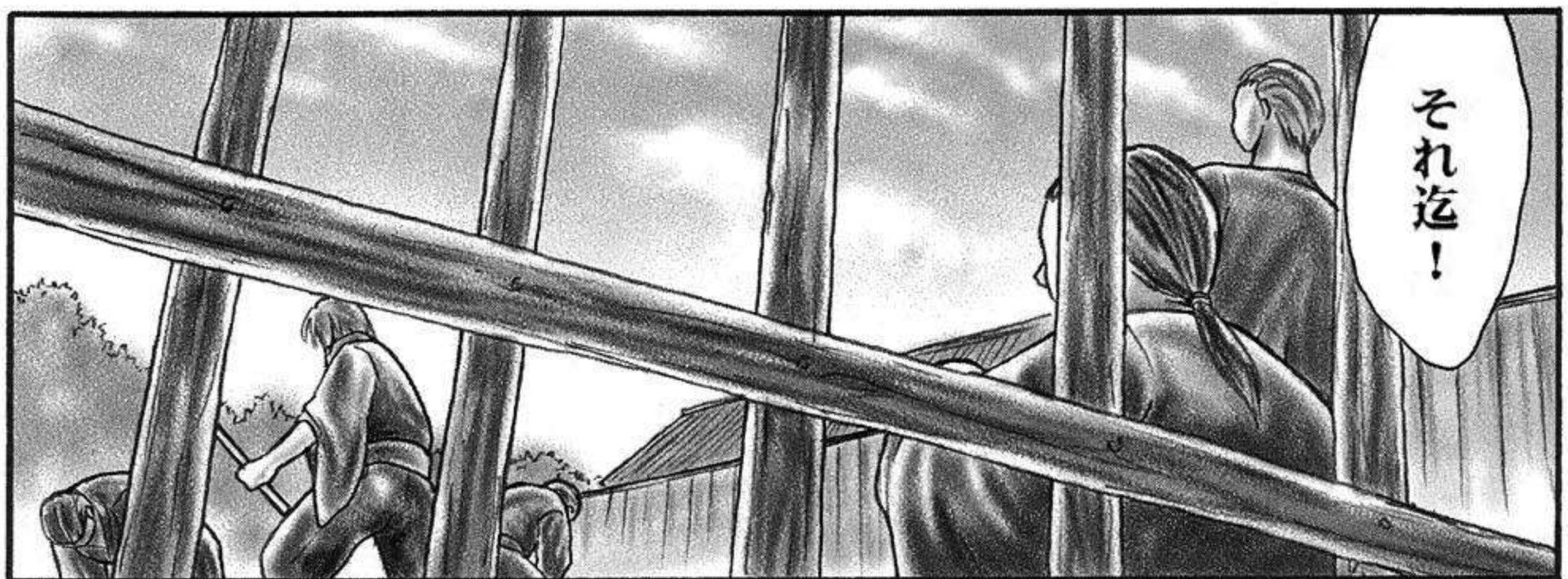
五幕

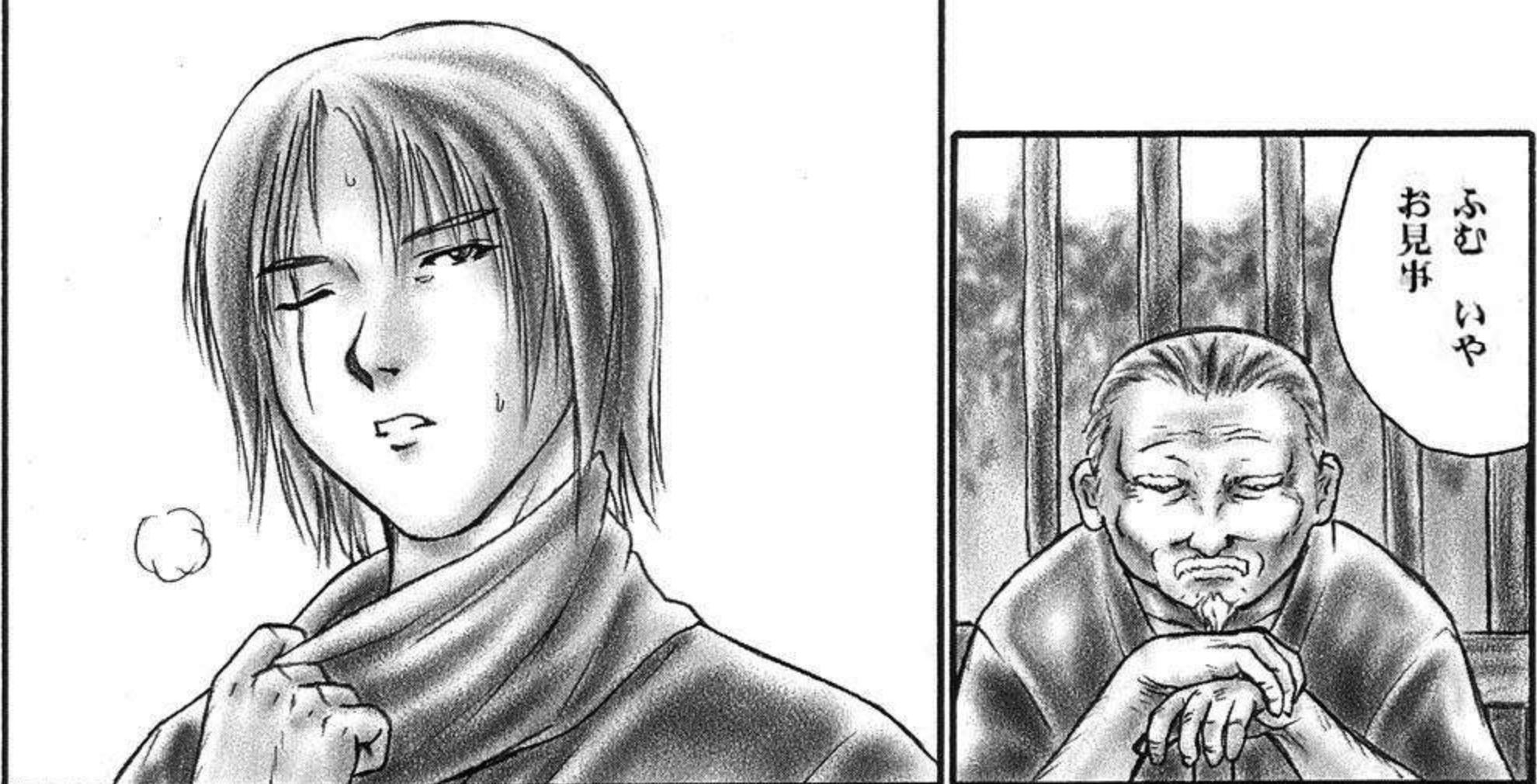
千雨ちさめと申します

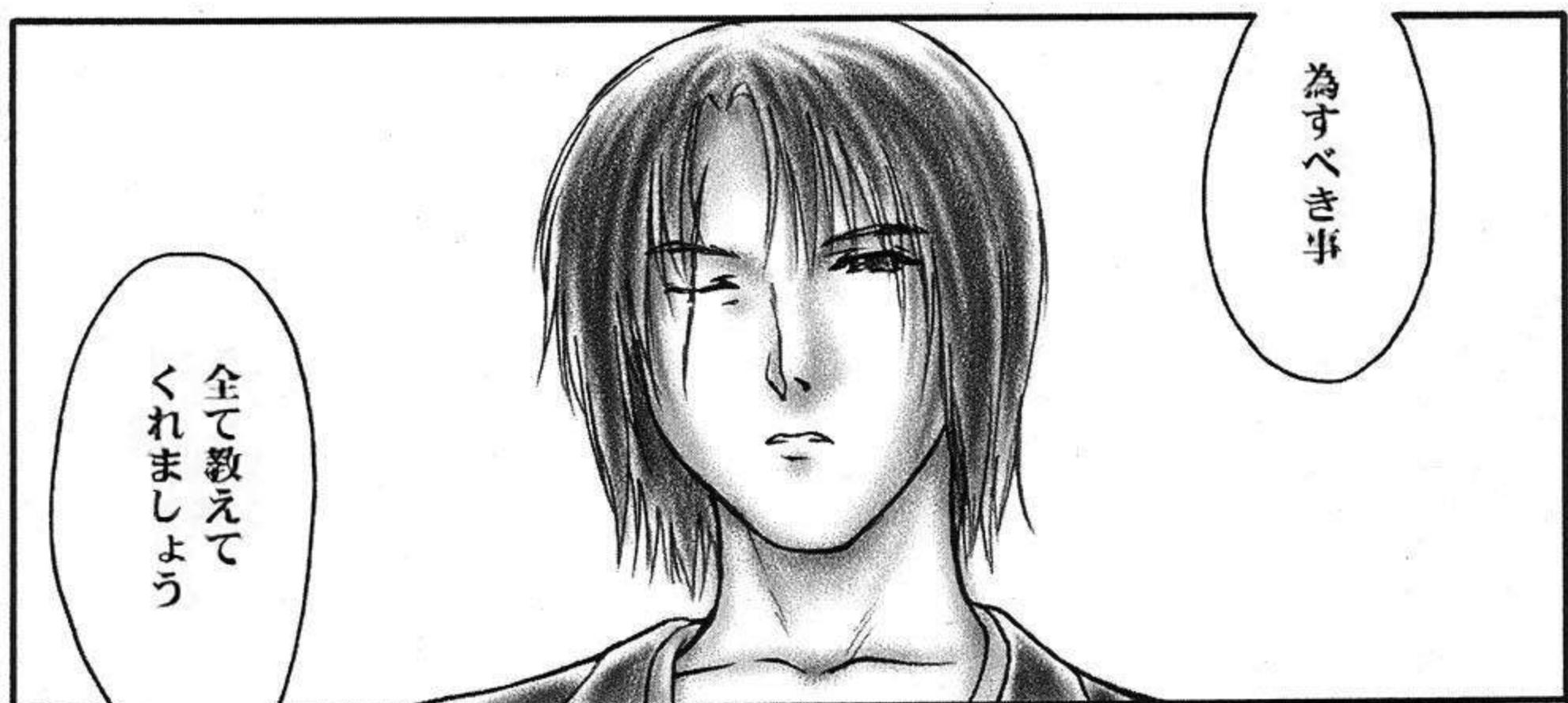
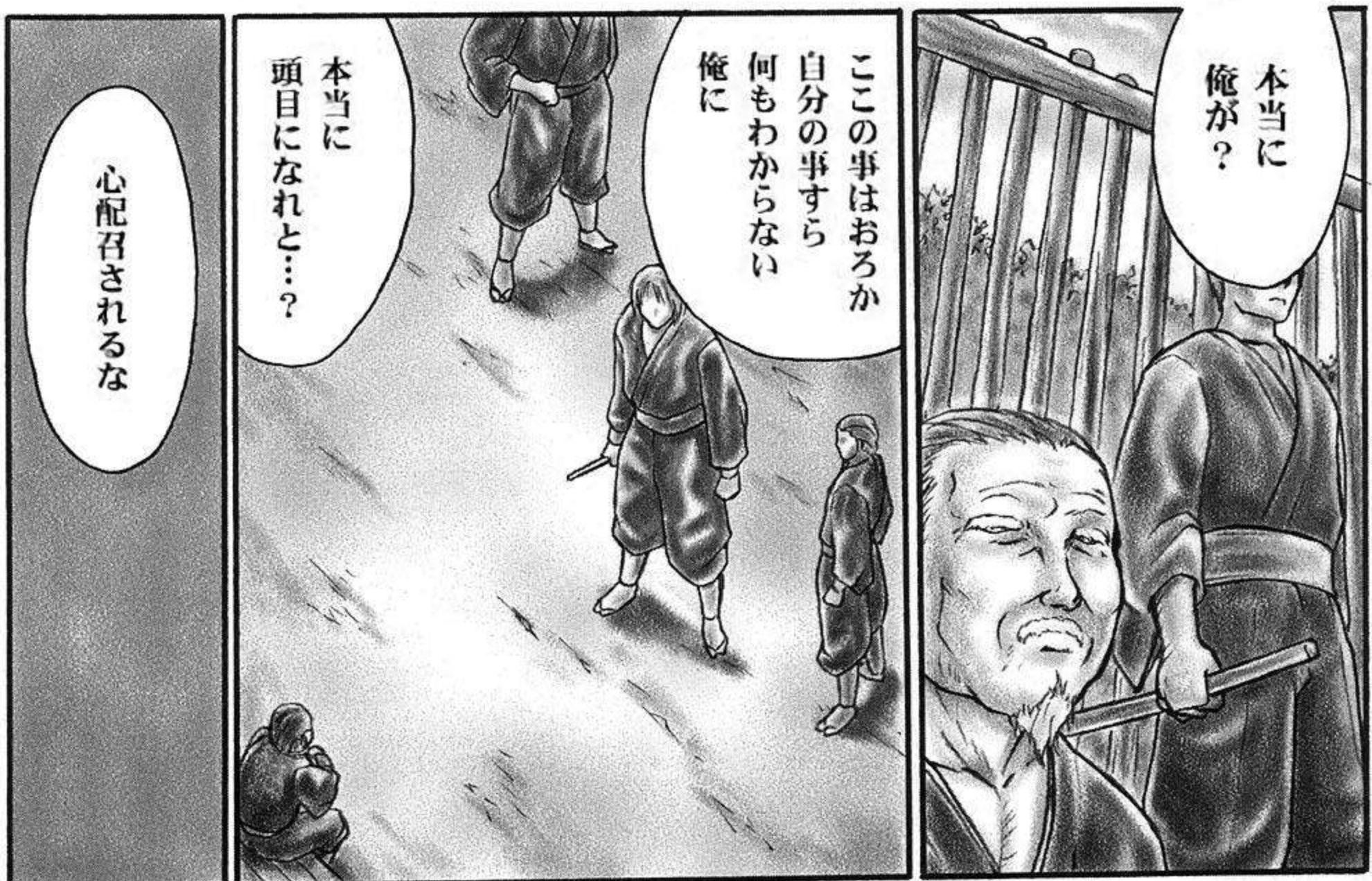


疾風様

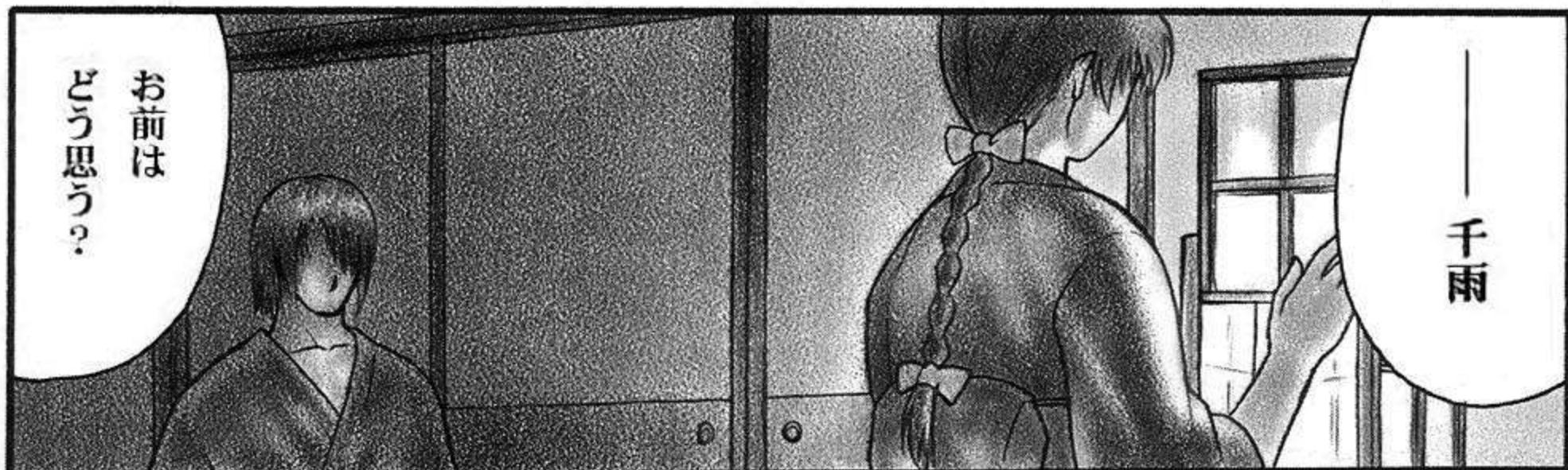
兄弟

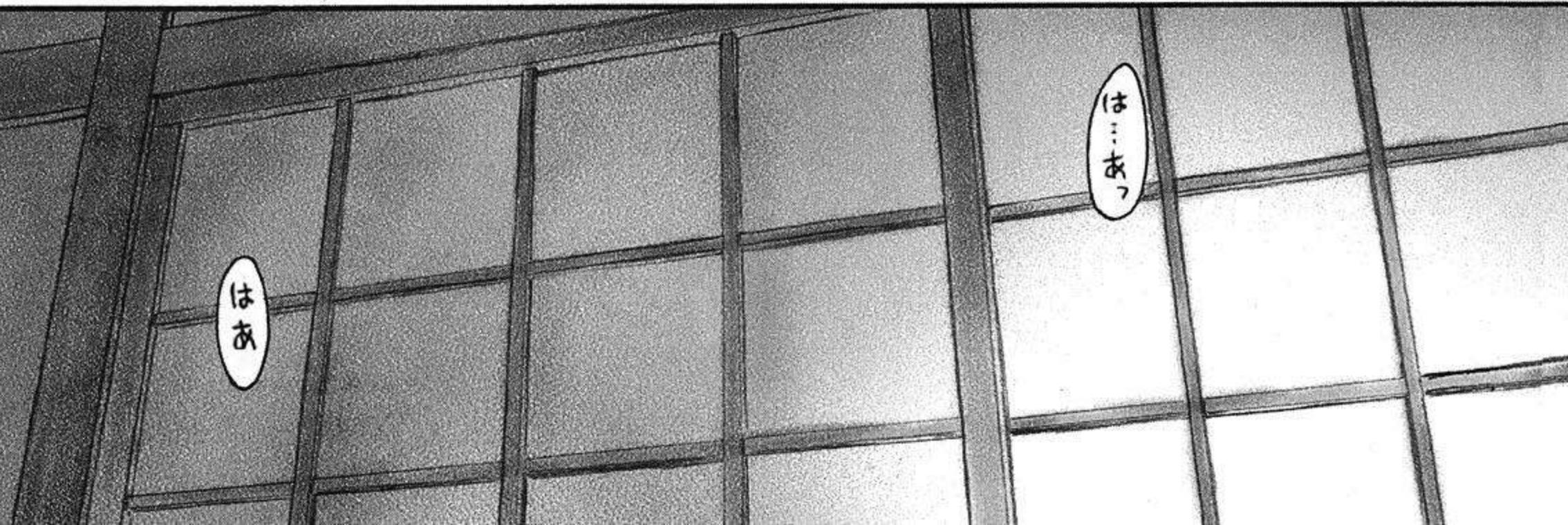






血 天神門の血

















43

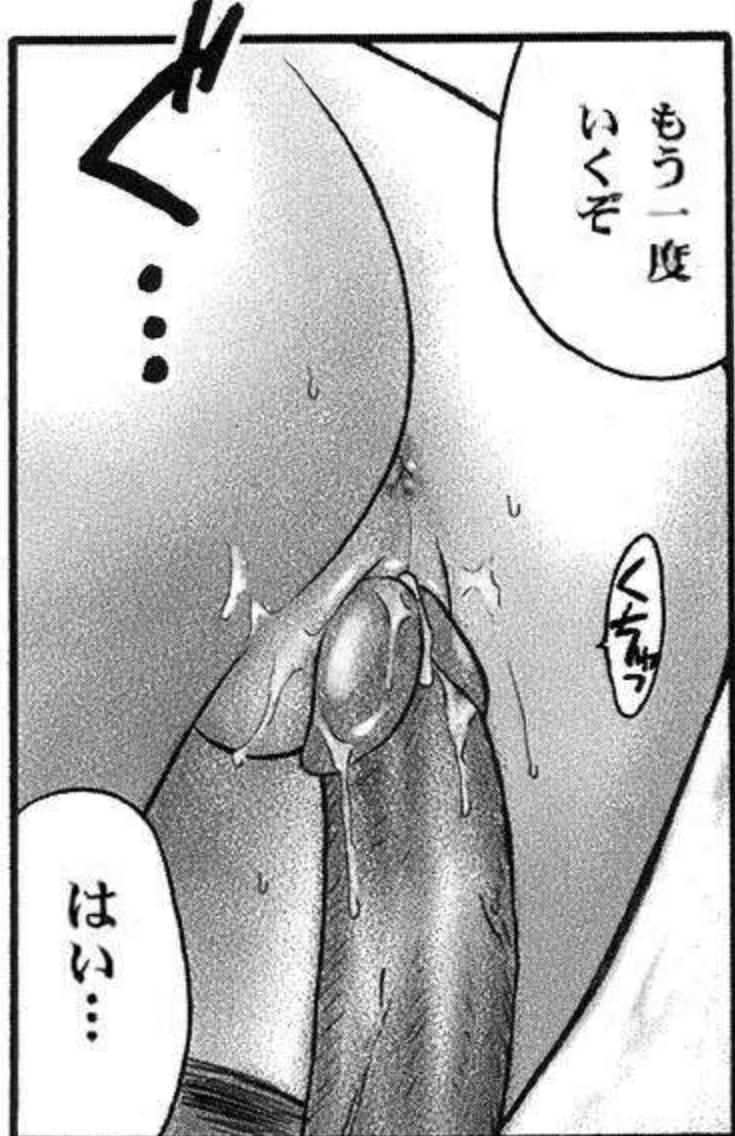












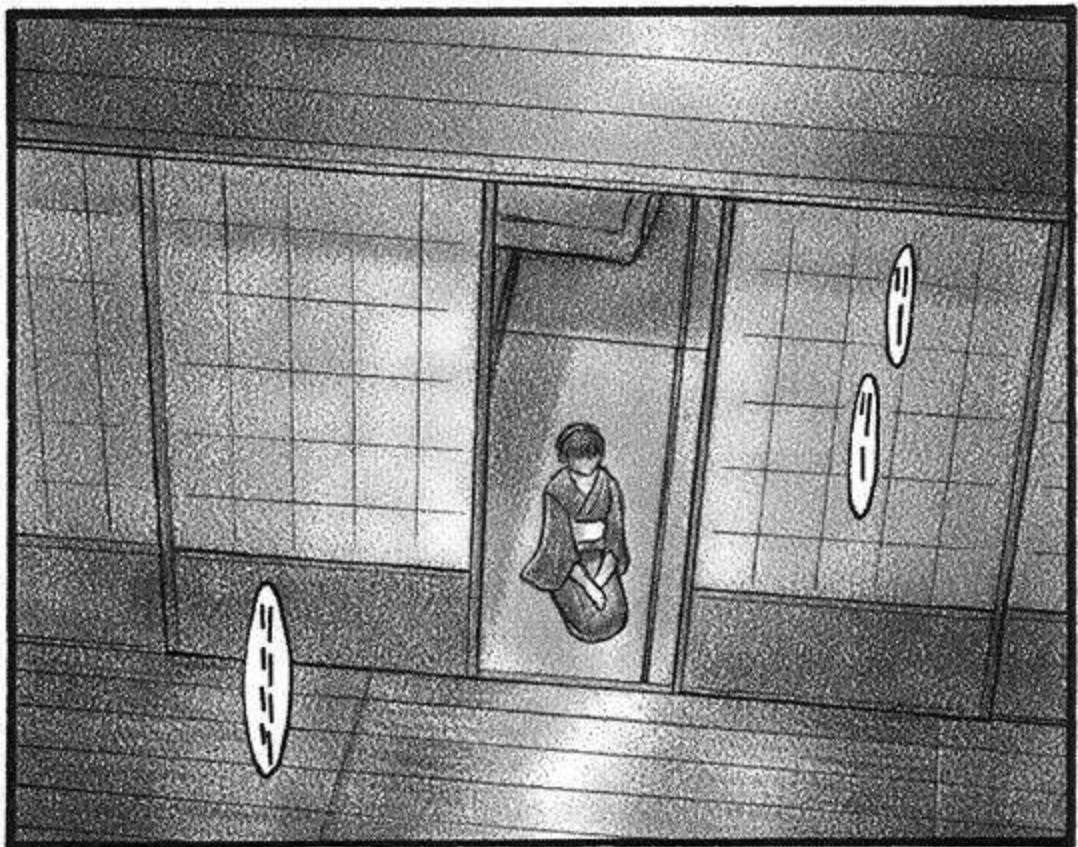


49









今までこうして
兄様の側にいられると
思つてませんでした

兄様
……

兄様の仇を討つと
ここを抜け出して

例え何もかも

私の事も

全て忘れて
しまっても

兄様は
私の兄様です

いつか
もし いつの日か

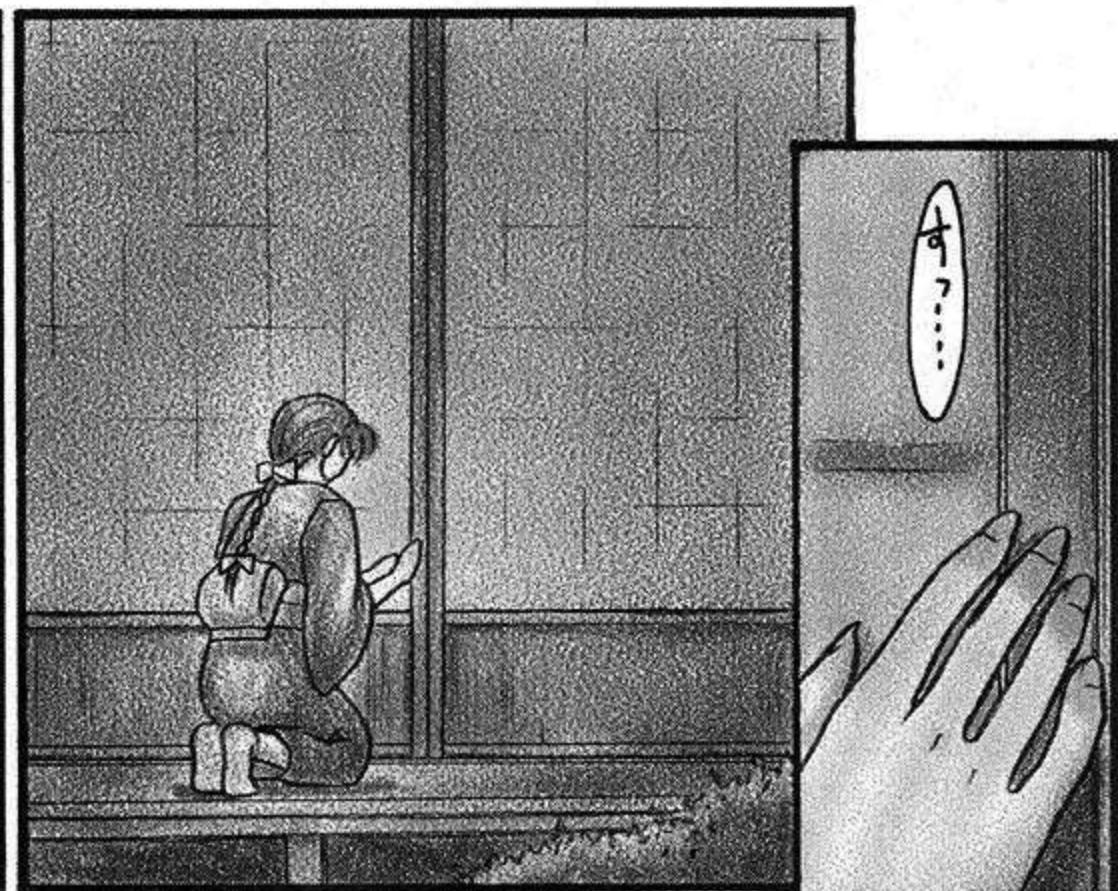


にいさま…

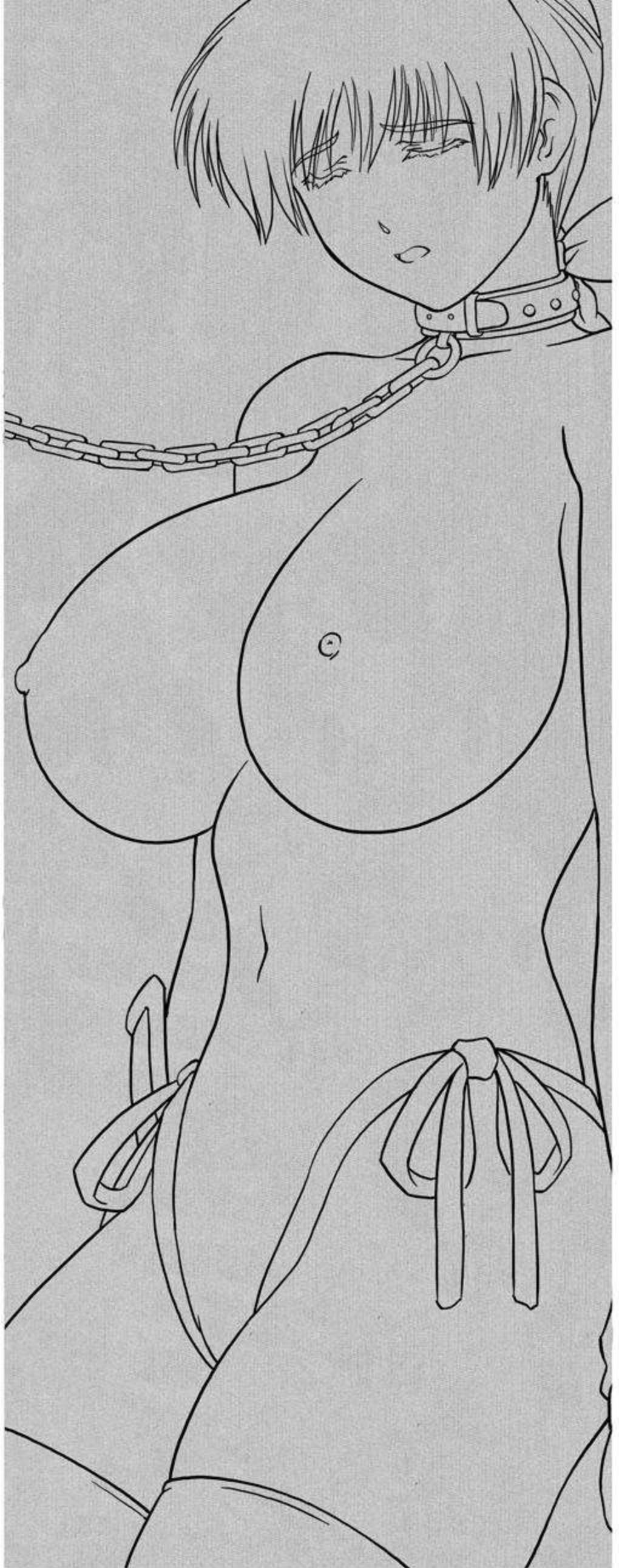
かすみを お側に
置いて下さいますか？





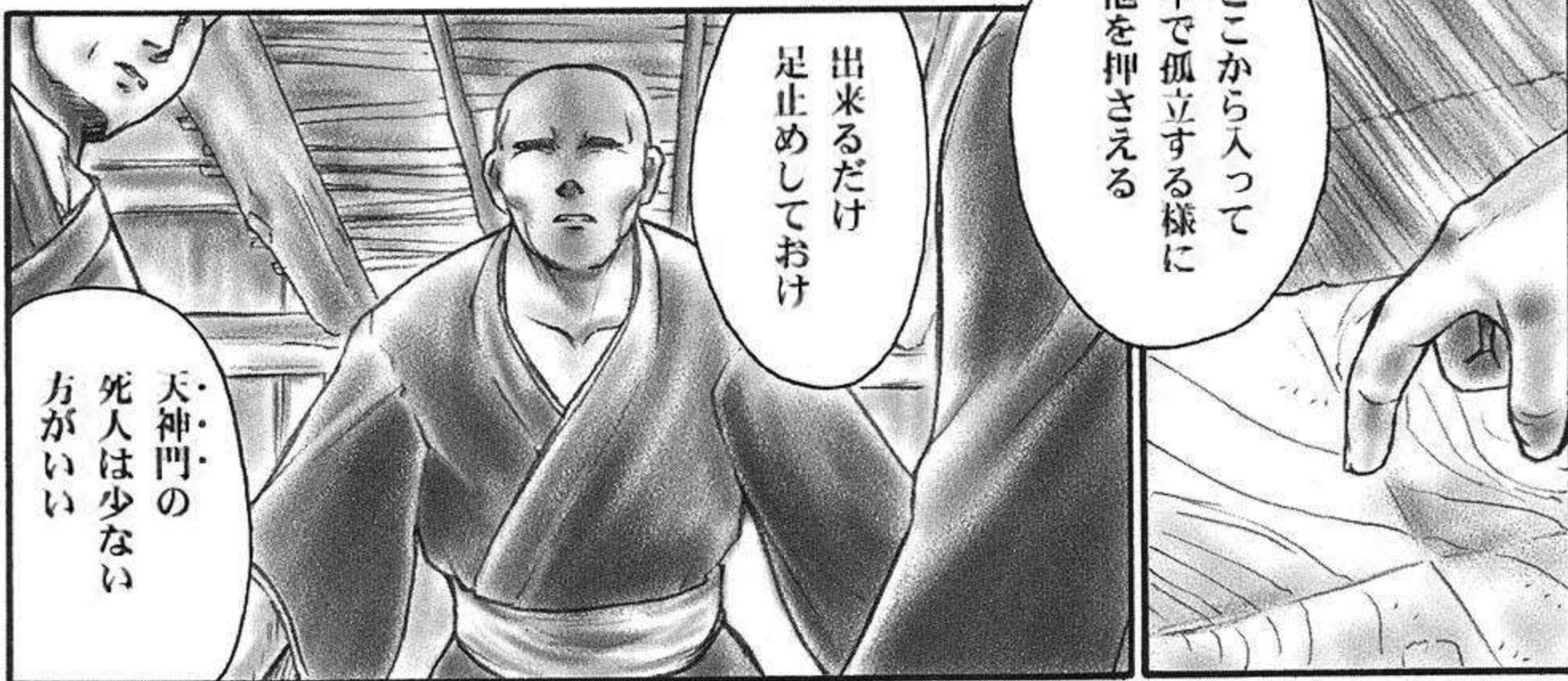






HELLABUNNA RELEASES

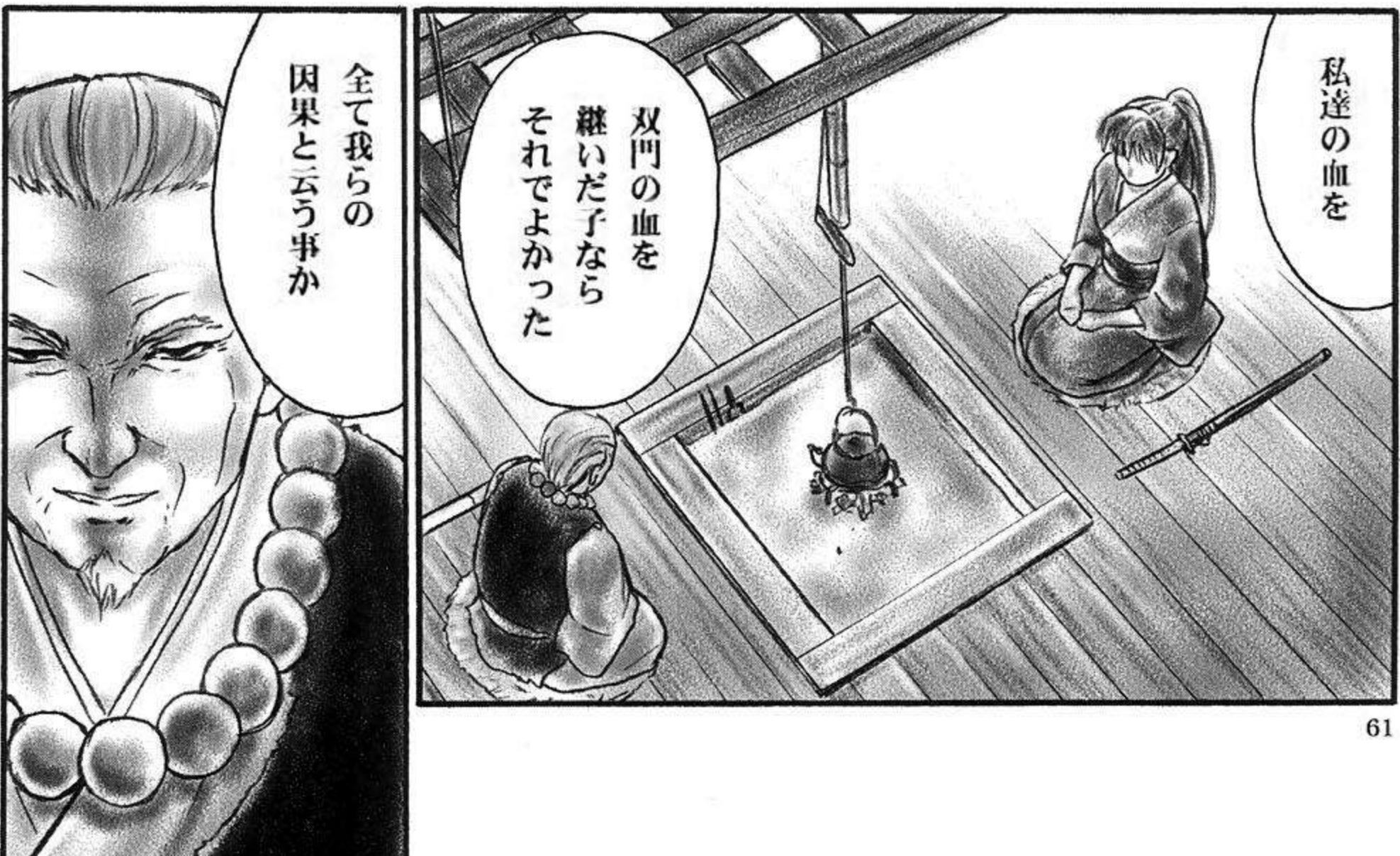
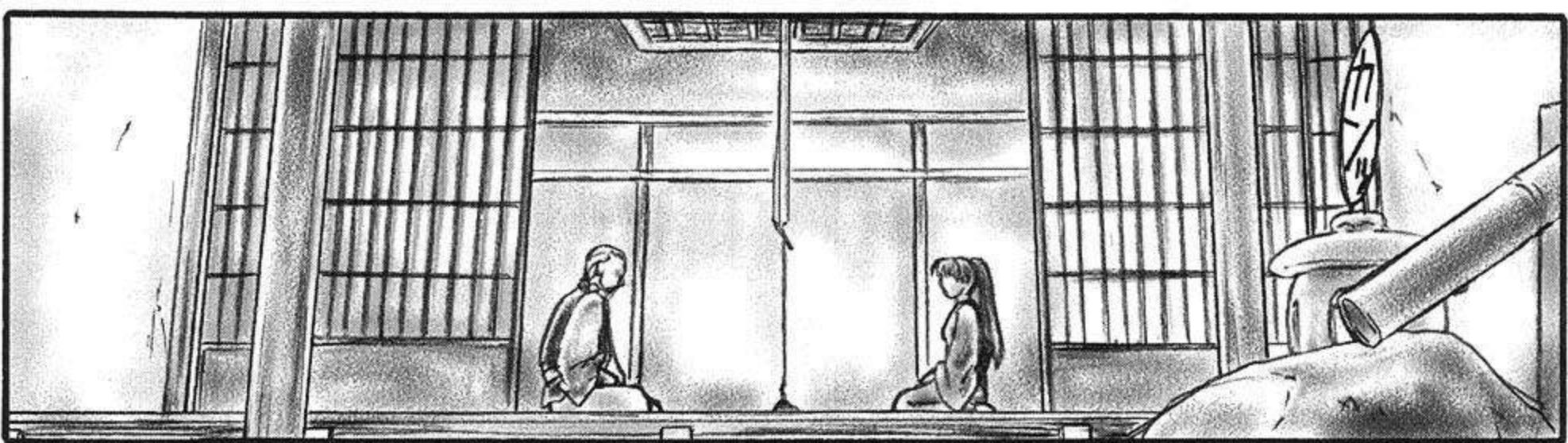
犬／終幕





死なすには
惜しい男だがな

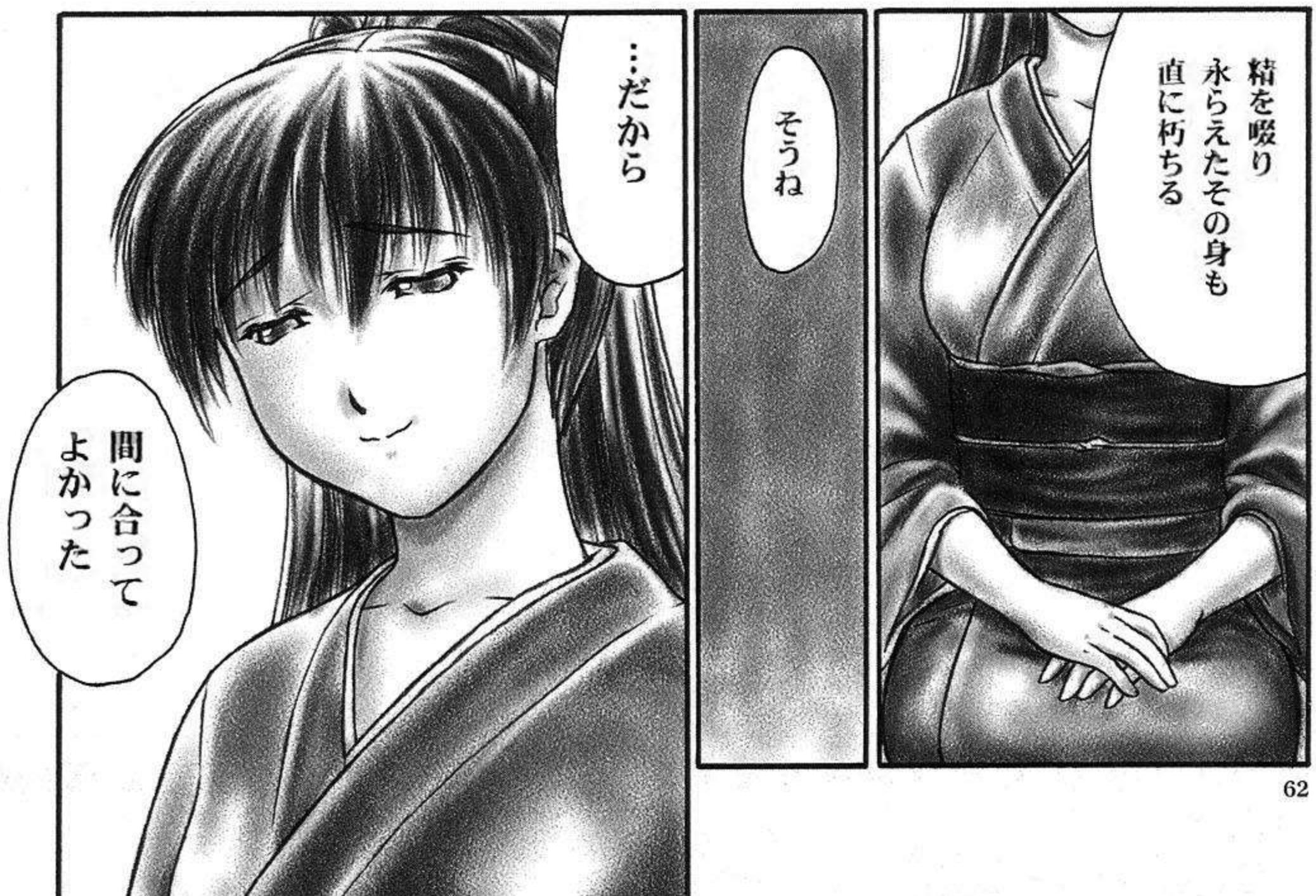
犬／終幕



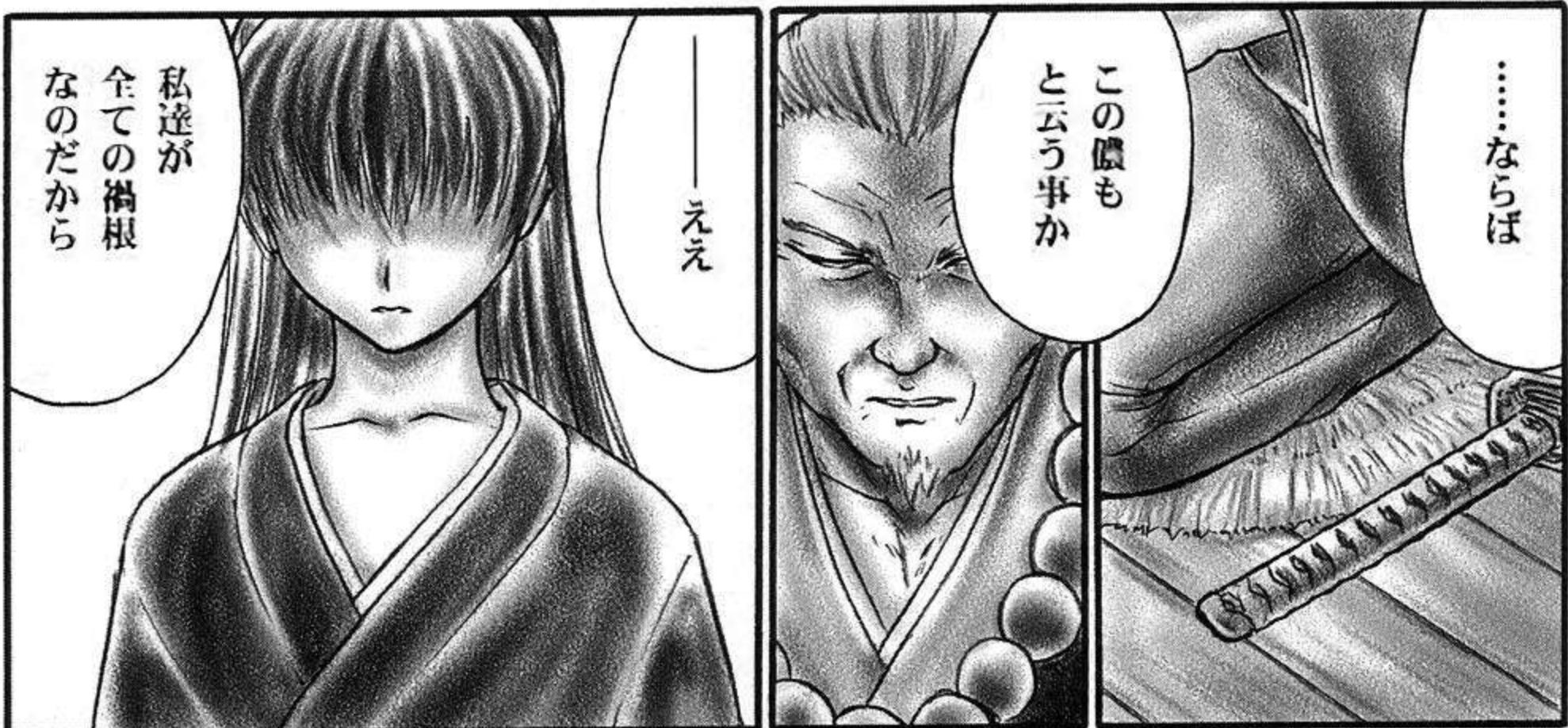
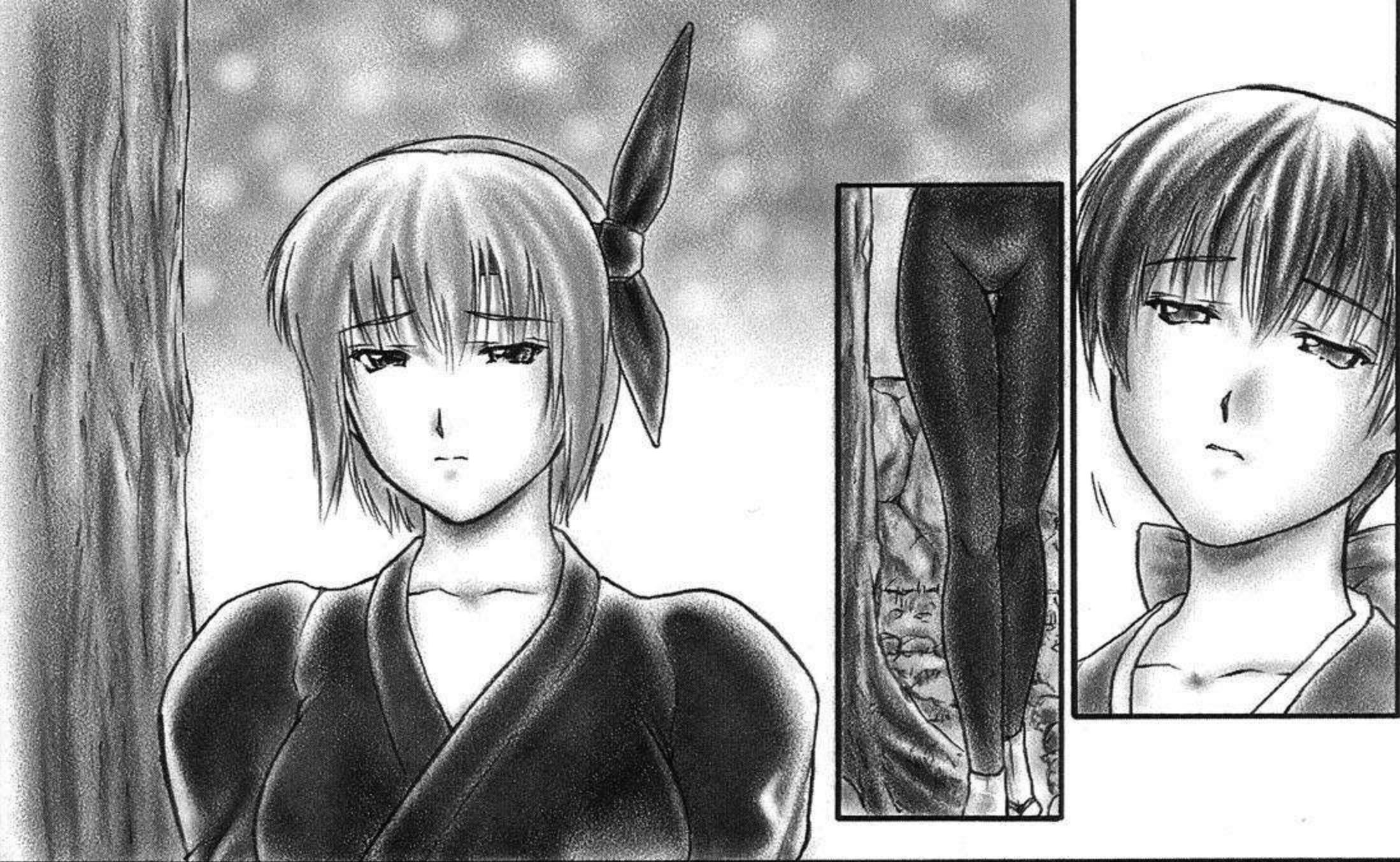
私達の血を

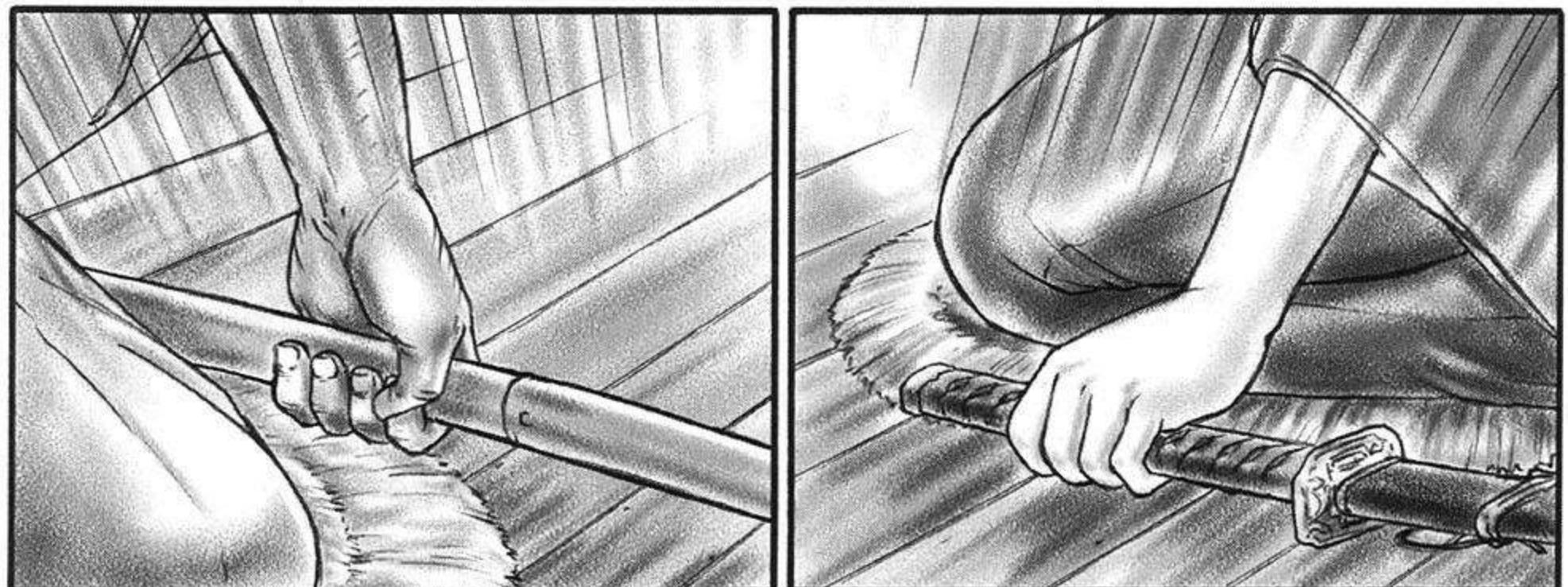
双門の血を
継いだ子なら
それでよかつた

全て我らの
因果と云う事か

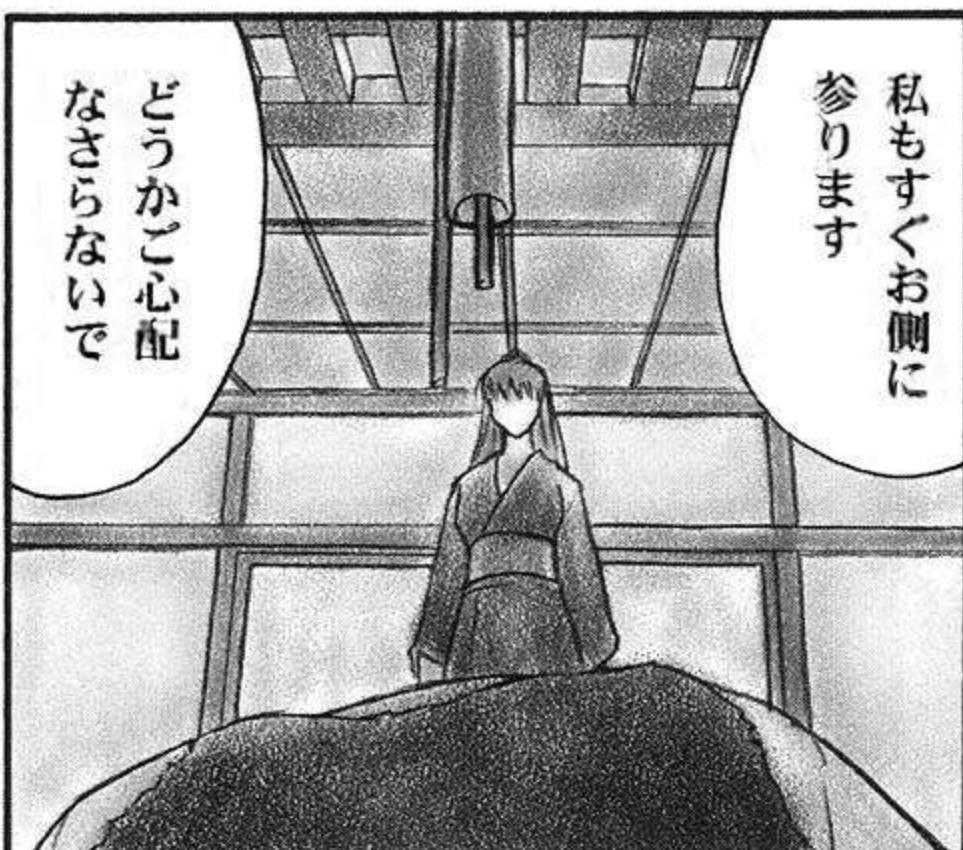
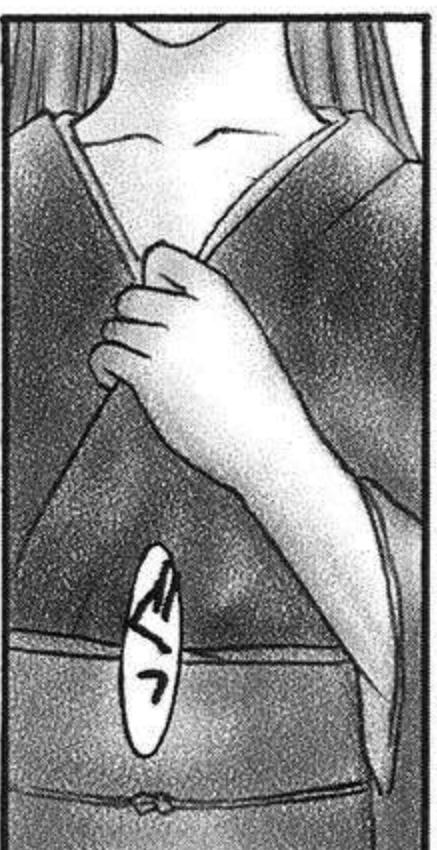
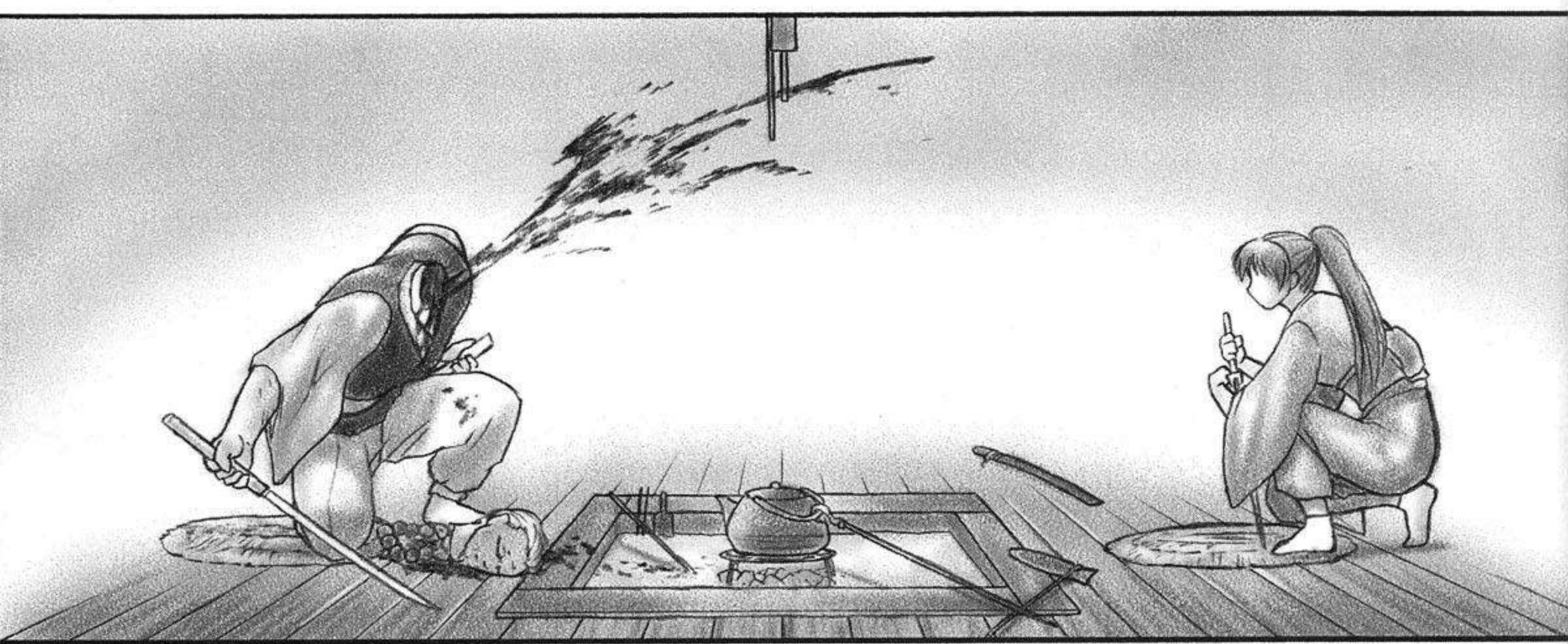




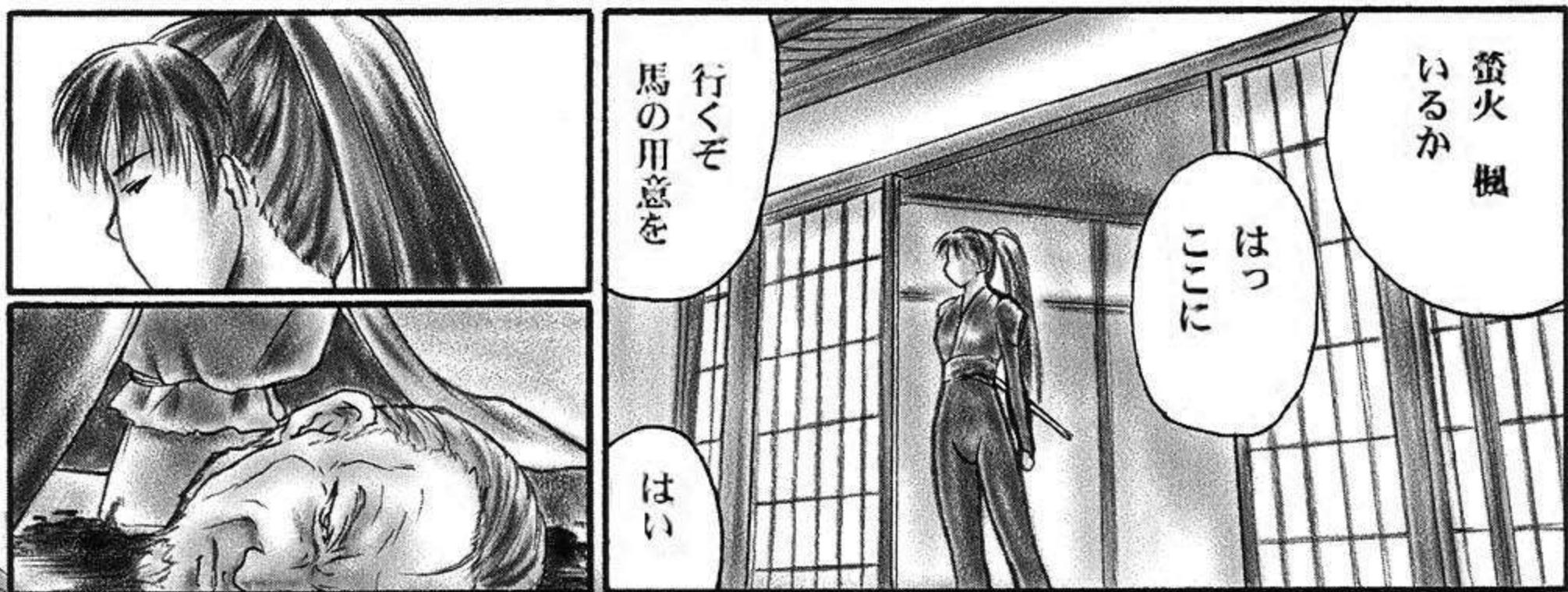












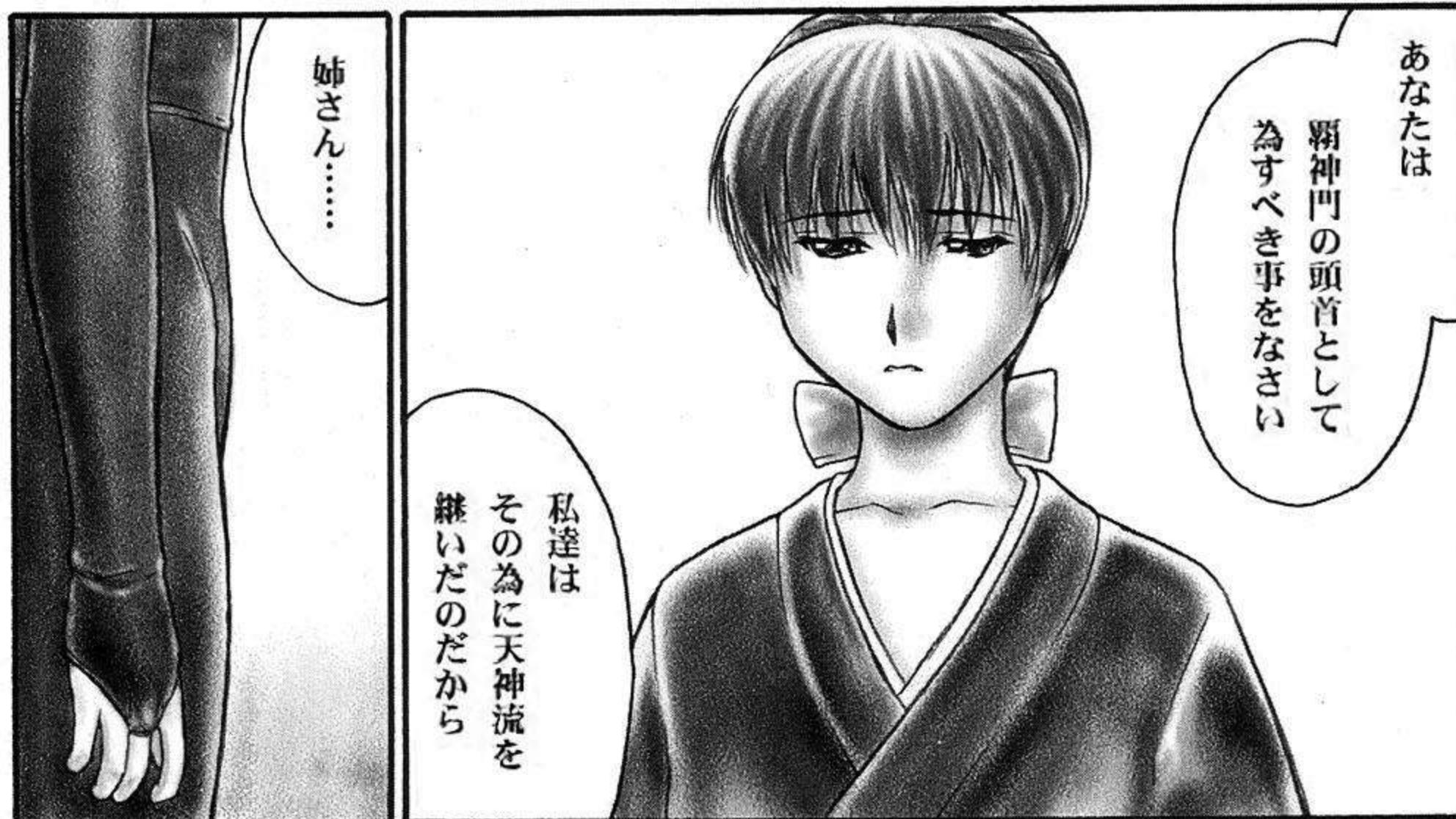
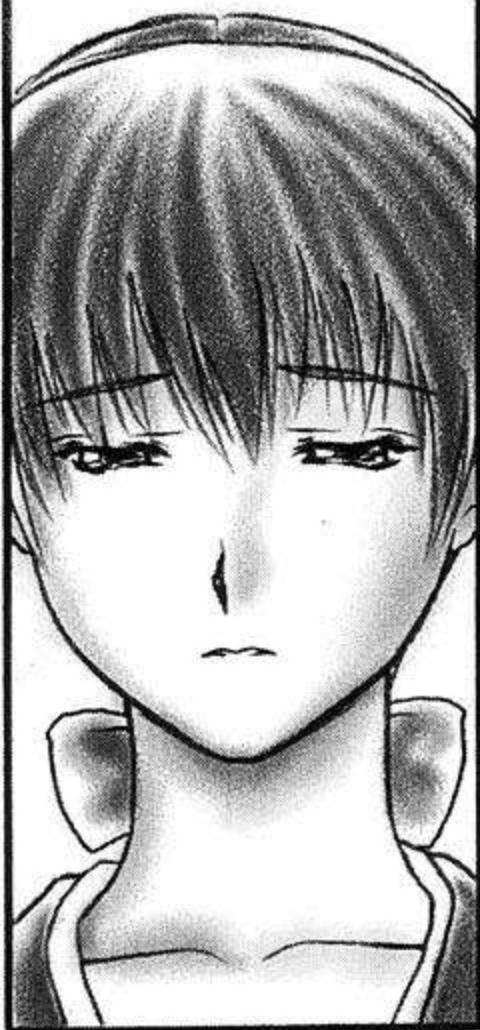
はつ
ここに

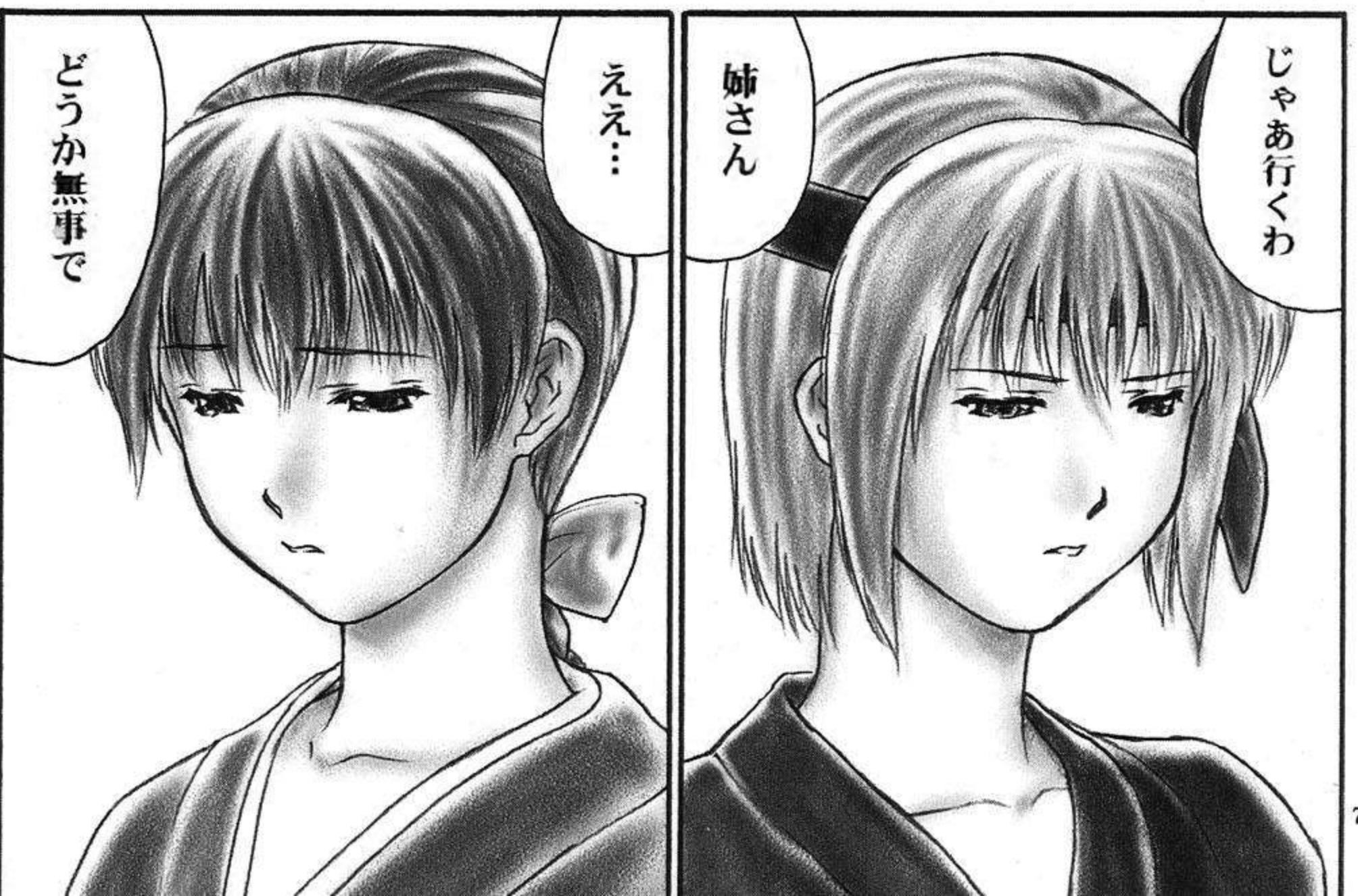
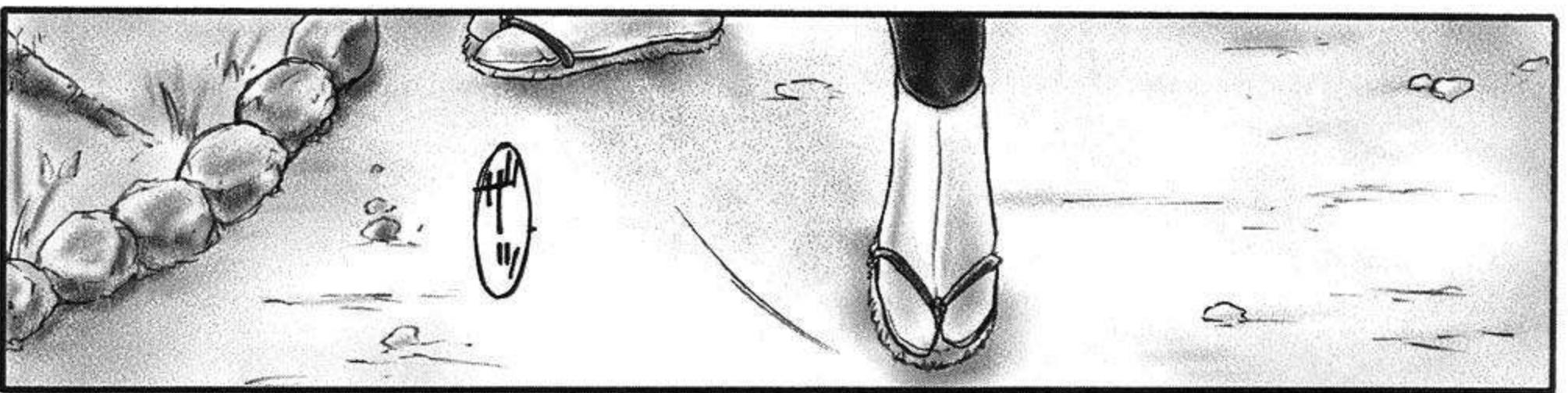
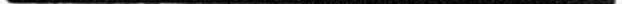
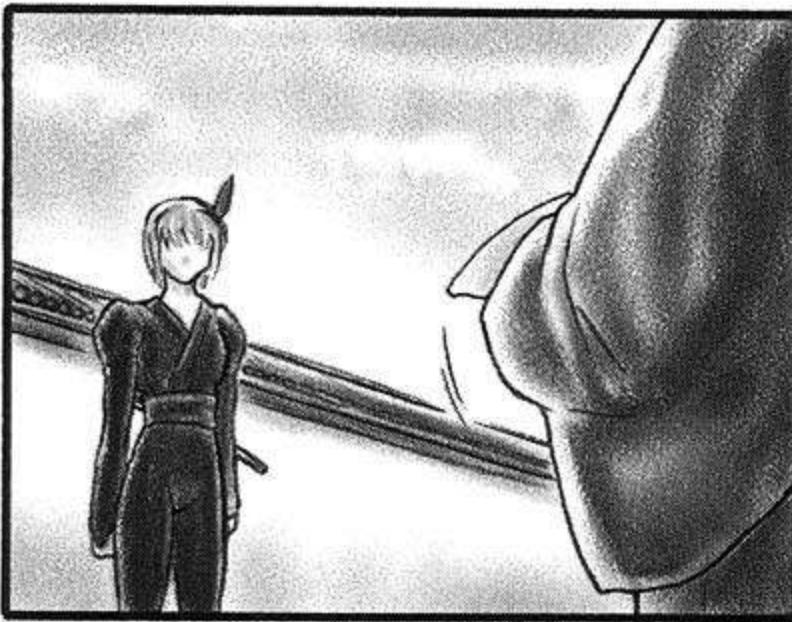
螢火 楓
いるか



70

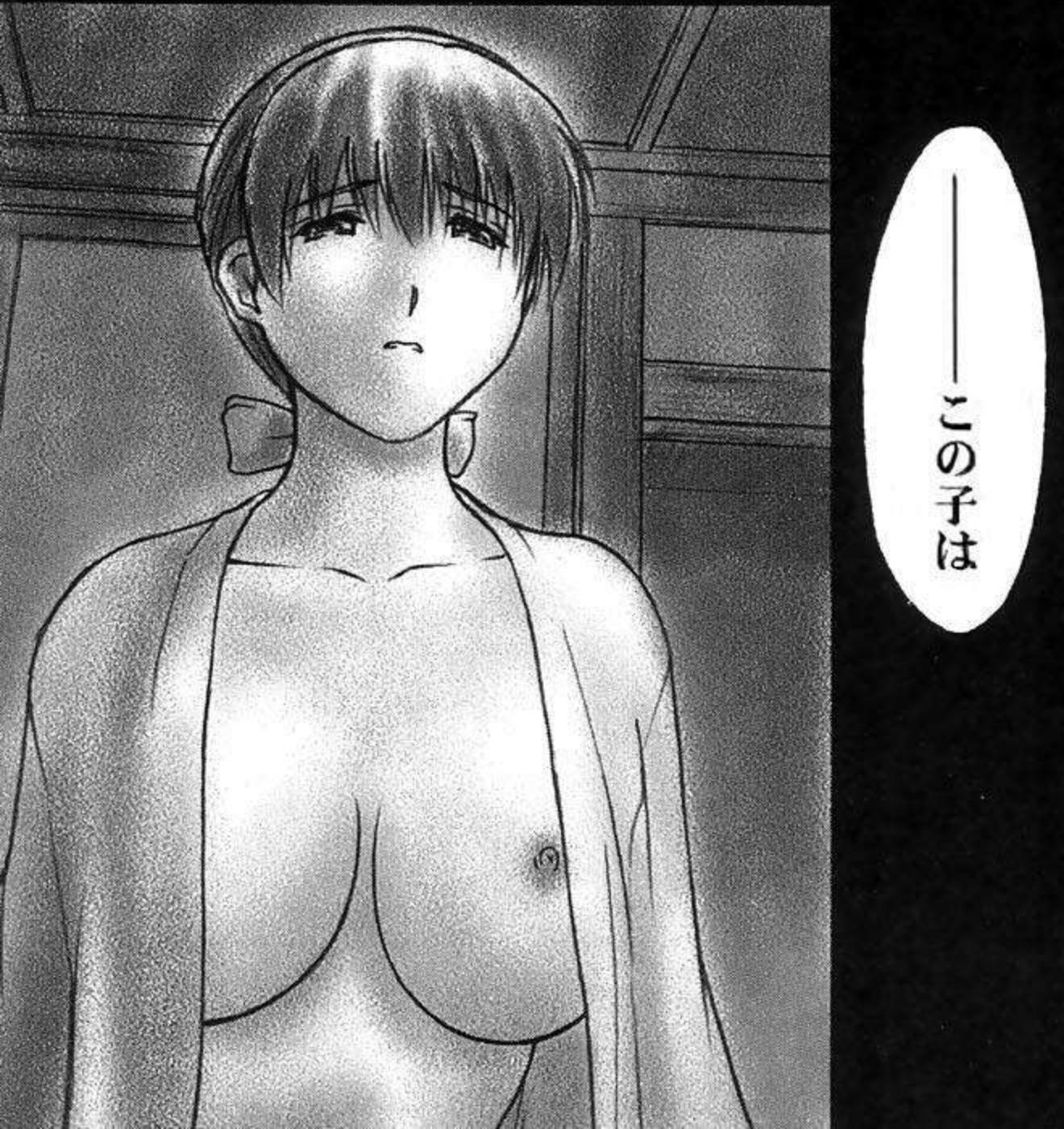




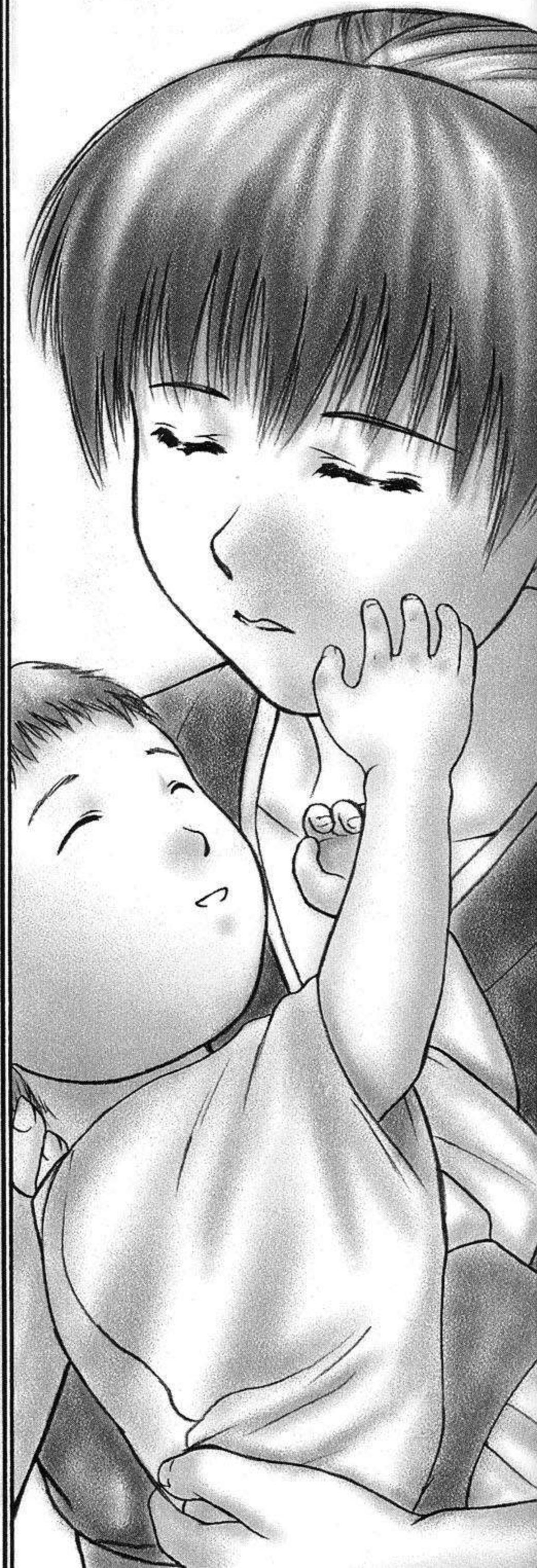


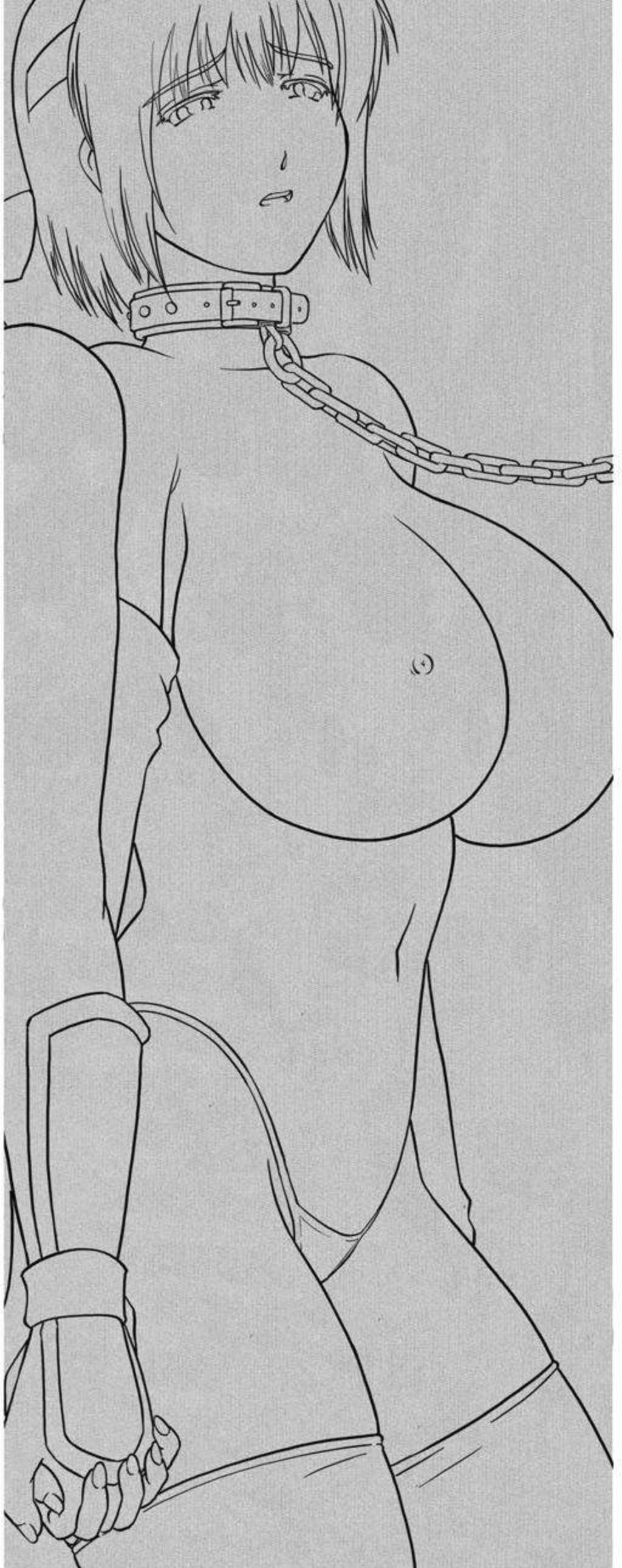


為すべき事…………か



兄様の子だから





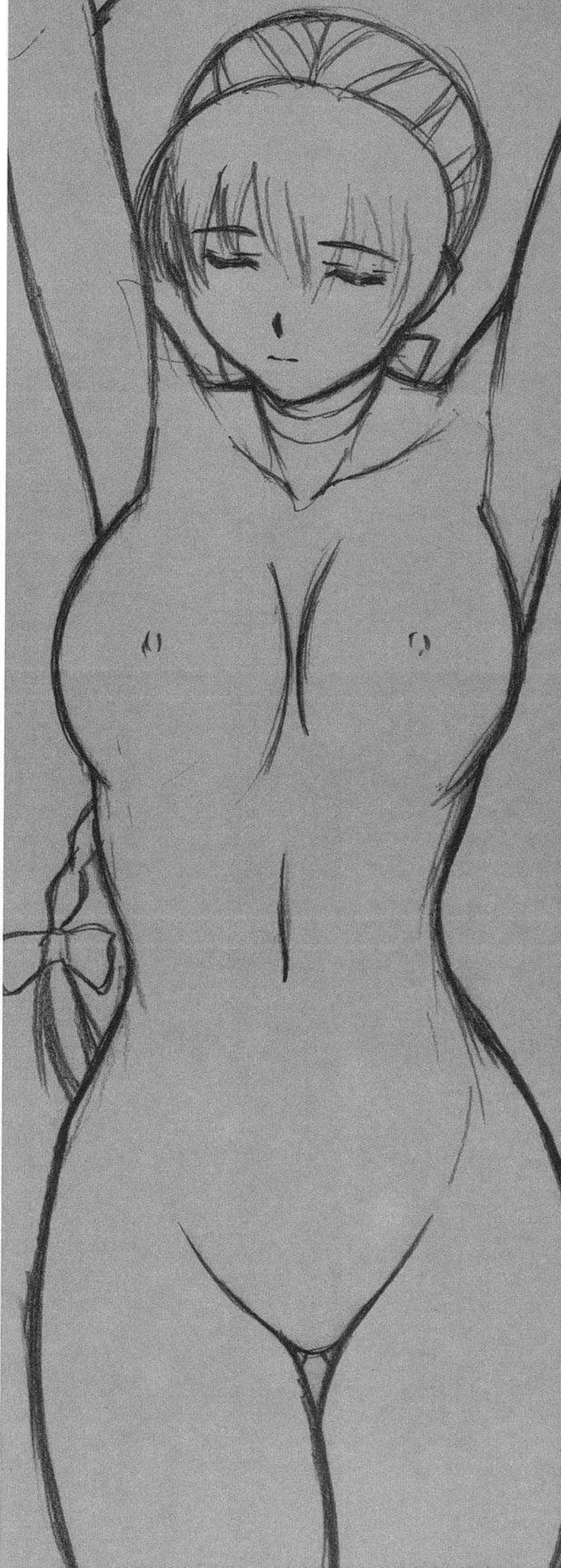
HELLABUNNA RELEASES

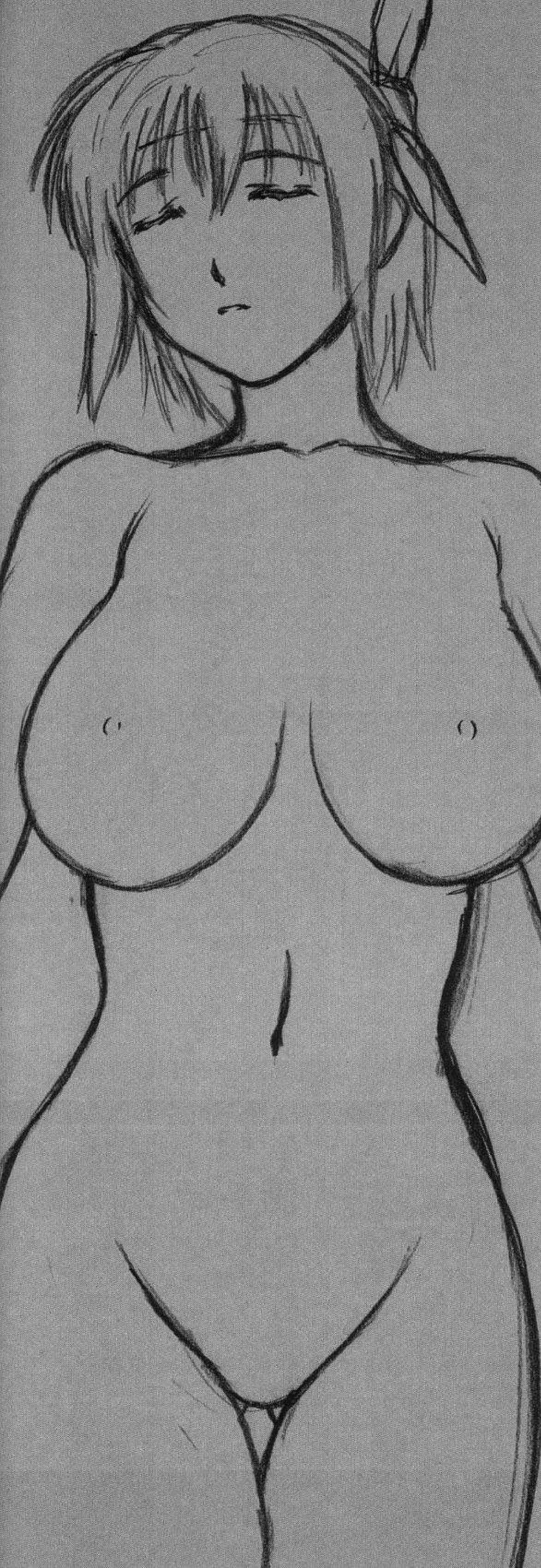
あとがき

こんにちわ、いるまかみりです
結構長い事続いた「犬」シリーズも今回で
完結となりました。無事に終わったとは
素直に言えないような気もしないでも
ないですが、まあ終わった事にしますので
よしとしておいて下さい

ふいと最初の頃の本を見返してみると
随分と絵柄も変わり、しかし変わった
だけで別に上手くなった訳では無いような
気もしますが気付かなかった事にして。
色々思い起こしてみると

当初の予定では最初の「紫」と
「Sequel」の二冊をまとめた様な本を
60Pぐらいでやろうと思ったのですが、
ネームを切り出したら伸びる伸びるで
気付けば合計300Pに至ってしまいました。





最初の本から1年も経って300Pというのも
少ないような気もしますが、なんせ
かみりさんのする事ですので、よしとして
おいて下さい。

最後になってわたわたと詰め込んだ割に
色々と描かなくちゃいけない事を端折って
ますが、自分で描いたものの補足をする
のもなんですし、まあそんなに気にする
ような事もないですし。ないですよ？

それにしてもなんですか、毎度ですが
あとがきは苦手ですので早めに切り上げる
として、また何か続編でも描く時は
もっとちゃんとしたいと反省してみよう
かなと思ったり、続編でなくても普段から
もっとちゃんとしなさいかみり。

では、これまで「犬」シリーズご愛読
ありがとうございました。
また次の本でお会いしましょう。

いるまかみり



HELLABUNNA RELEASES

発行日 2004/8/15 COMIC MARKET66

発行者 へらぶな

印刷 コーション出版

本書の一部または全部を無断で複製・転載・改造・
デジタルデータにして配布することを禁じます。

Assisted By :

みぶなつき

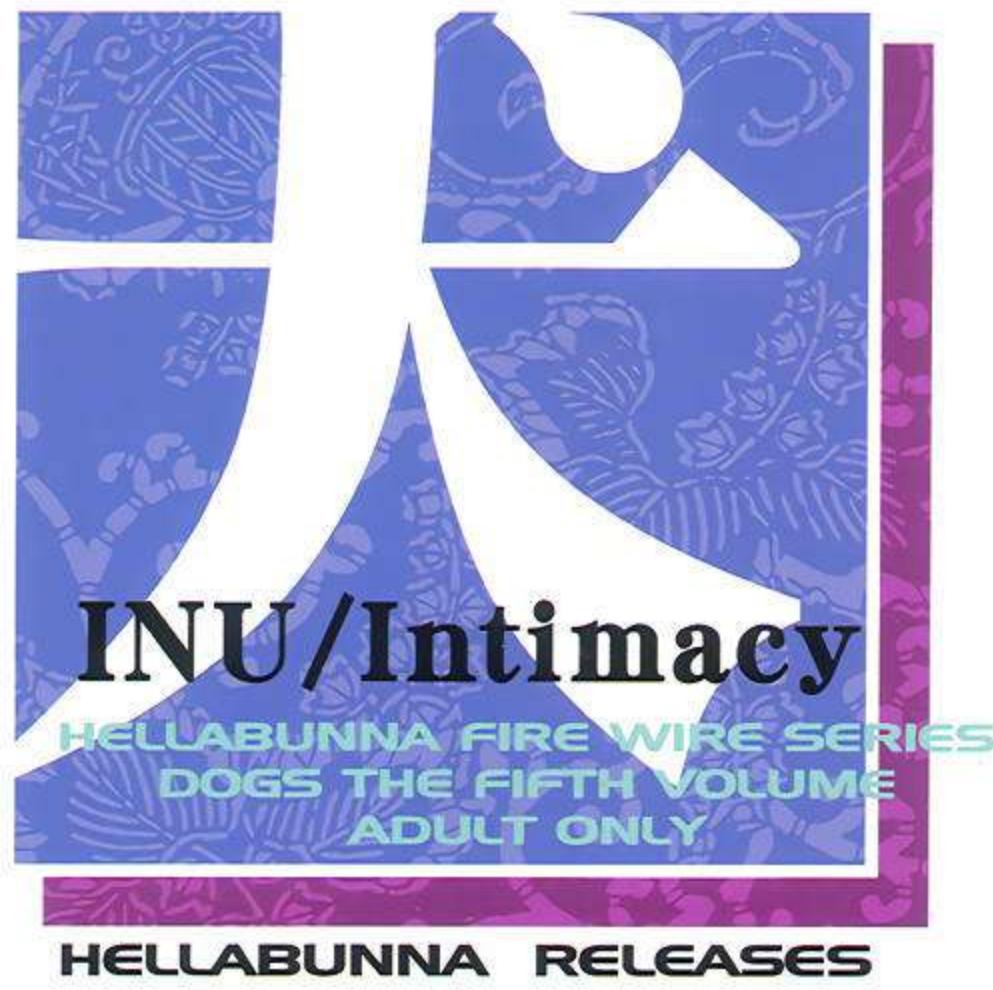
HAGA-KEN

へらぶな HP <http://www5.ocn.ne.jp/~hbgc>

へらぶな e-mail address: hbgc@ninus.ocn.ne.jp

みぶなつき HP <http://mibunatu.s26.xrea.com/>





FIRE WIRE DOA

成犬向